

門外 4
1720
卷

濟定檢省部文

西村正三郎 編

埤玉縣地理

教育書鋪發兌

藏山
言上

琴堂

卷一

奇正係地理 題辭 一

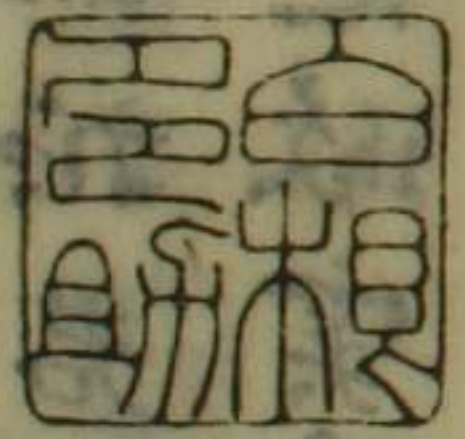
成化



明治十年七月題

拉看稼亭

白根生



[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

右養材成化四字故埼玉縣令白根多
助君曾所題於埼玉縣地誌略於君以
寬仁大度之資行淳謹至誠之政實為
明治以還之良司牧縣民至今不敢忘
其德今置四字於卷首亦欽仰之意耳

編者誌

例言

一 埼玉縣地誌略世ニ行ハル、コト、既二十年餘
ニシテ、頗統計ノ差謬ヲ生ゼリ。之ニ加フルニ、
卷秩稍大ニシテ、教授ニ便ナラザル患アリ。編
者因テ自揣ラズ、更ニ埼玉縣地理ヲ編述シテ、
世ニ公ニスルコト、ナレリ。蓋縣内教育家ノ
企望ニ從フナリ。
一新制ノ學則ニヨルニ、高等小學ニ於テハ、第一
年級、及第二年級ニ於テ、學校近傍ノ地理ヨリ
始メテ、日本地理ヲ教フル目アリ。其時間ハ日

本歴史ト合セ算シテ、毎週四時ナリ。本書ハ、其時間ノ一部ヲ割キテ教フル見込ナリ。故ニ紙數多ケレバ、勢之ヲ教ヘ盡スベキニアラズ、是其務メテ節略ヲ事トシタル所以ナリ。

一 埼玉縣地誌略ノ撰ハ、故學務課長川島浩氏ニ始マル。後明治十四年ニ至リ、余川島氏ノ命ヲ受ケ、當時ノ同僚伊藤直氏ト共ニ、之ヲ改正セリ。其書現今ニ至ルマデ、世ニ行ハル。今更ニ此書ヲ編スルニ際シテ、前書ノ助ヲ得ルコト、尠カラズ。是偏ニ川島、伊藤兩氏ノ惠ナリ。其功決

シテ没スベカラズ。依テ茲ニ之ヲ謝ス。

一 縣内ノ地理ニ記スベキコト極メテ多シ。殊ニ地理ニ關スル史談ニ於テハ、頗喜ブベキ材料ニ乏カラズ。今紙員限アリテ、大概省略ニ從ヘルハ、編者ノ深ク惜ム所ナリ。

一 編者、寡聞陋識ヲ以テ、猥ニ獨力ヲ奮テ、此書ノ編述ニ從事ス。疎漏誤謬之ナキヲ必セズ。博雅ノ教育家、是正ノ勞ヲ吝ムコトナクンバ、幸甚ナリ。

埼玉縣北埼玉郡水深村ニ於テ

明治二十五年十一月

西村正三郎誌

埼玉縣地理目錄

總目錄

- 第一課 位置 地勢
- 第二課 區劃
- 第三課 山脈 及 水脈
- 第四課 氣候
- 第五課 地味
- 第六課 生業 及 物產
- 第七課 交通
- 第八課 住民

第九課

都邑及著名ノ町名

第十課

政治

第十一課

教育及宗教

計十一課

總目錄

埼玉縣地理目錄終



埼玉縣地理目錄終

第十課 政治
 第十一課 教育及宗教
 計十一課

地理目錄

第一課 總論
 第二課 自然地理
 第三課 人文地理
 第四課 交通
 第五課 產業
 第六課 社會
 第七課 政治
 第八課 教育
 第九課 宗教
 第十課 附錄



第一課 位置 地勢

明治四十二年四月二十日

山上萬次郎氏寄

前圖中ノ白キ處ハ、山地ニシテ、綠色ナル處ハ、平地ナリ。此平地ハ、日本國中最廣キ平地ニシテ、之ヲ關東ノ平野ト稱シ、中央ニ利根川ヲ夾シ、四方各三四十里ニ亘リ、地味肥沃ニシテ、五穀菜蔬ハ産ニ富メリ。

又圖中ノ點線ヲ以テ劃リタル部分ハ、我埼玉縣ニ屬スル地ニシテ、平野、其太半ヲ占ム。東ハ下總國ニ隣シ、西ハ甲斐、信濃ノ二國ニ界シ、北ハ上野、下野ニ接シ、南ニ東京府、神奈川縣アリ。其全形稍

伏シタル猪ニ類ス。地勢ハ東西ニ長ク、南北ニ短シ。長キ處ハ、四十里アリテ、短キ處ハ十餘里ニ過ギズ。面積凡三百方里アリ。西方ハ山脈相重リテ、戸口少ク、古來未人跡ノ至ラザル處アリ。東南北ノ三面ハ、關東平野ノ一部ニ屬シ、往時武藏野ト稱シ、無人ノ荒野タリシ地ナリ。徳川氏府ヲ江戸ニ開キシヨリ、開拓ノ業漸加ハリ、今ハ田園遠ク開ケテ、村落市街相望ミ、至ル所穀禾豐熟セリ。

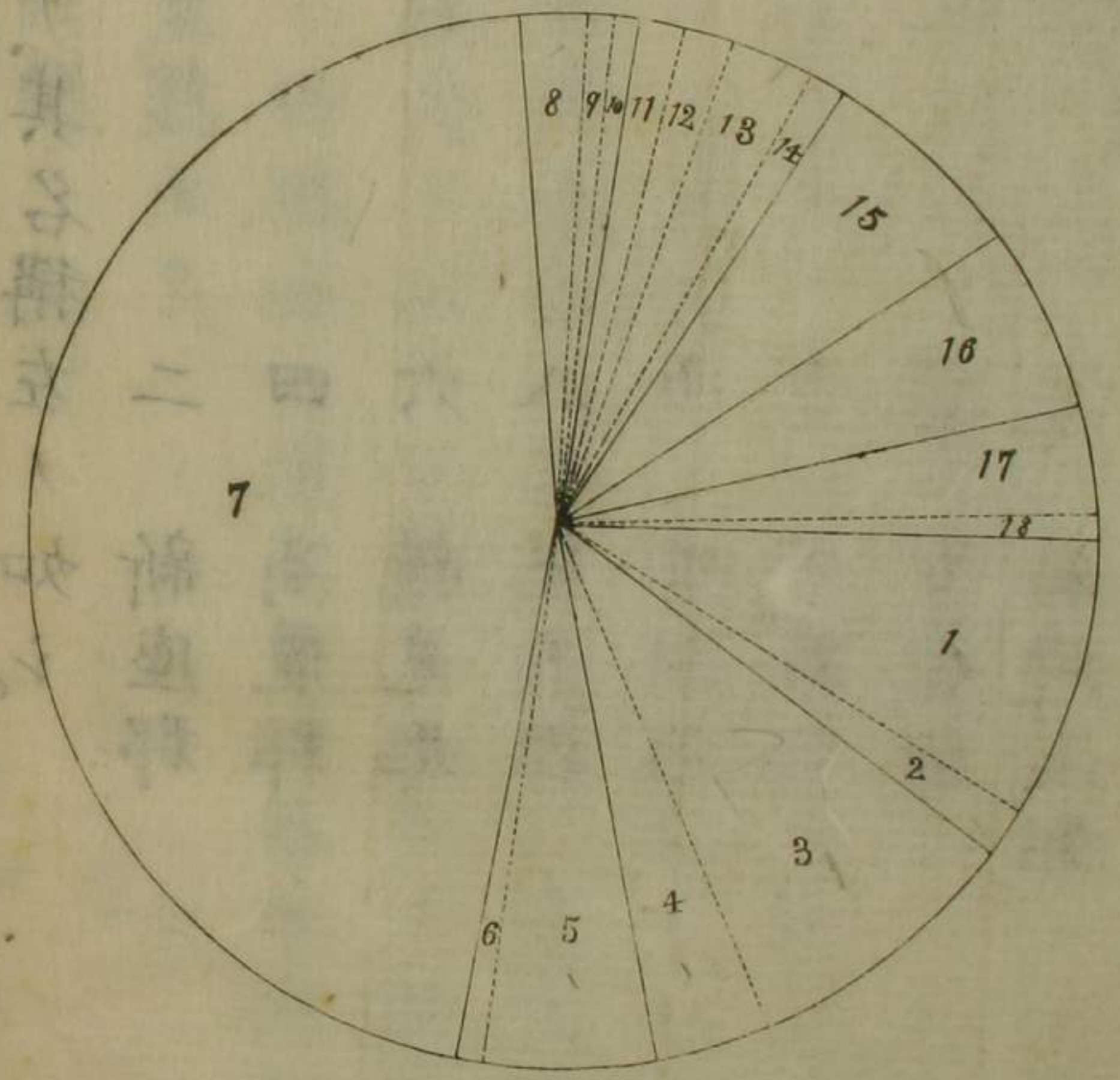
第二課 區劃

縣内二十八郡アリ、其名稱左ノ如シ。

- 一 北足立郡
- 二 新座郡
- 三 入間郡
- 四 高麗郡
- 五 比企郡
- 六 横見郡
- 七 秩父郡
- 八 兒玉郡
- 九 賀美郡
- 十 那珂郡
- 十一 大里郡
- 十二 幡羅郡
- 十三 榛澤郡
- 十四 男衾郡
- 十五 北埼玉郡
- 十六 南埼玉郡
- 十七 北葛飾郡
- 十八 中葛飾郡

各郡面積比較圖

- 7 北足立
- 2 新座
- 3 入間
- 4 高麗
- 5 比企
- 6 横見
- 7 秩父
- 8 兒玉
- 9 賀美
- 10 那珂
- 11 大里
- 12 幡羅
- 13 榛澤
- 14 男衾
- 15 北埼玉
- 16 南埼玉
- 17 北葛飾
- 18 中葛飾



地圖研究

第三課 山脈及水脈

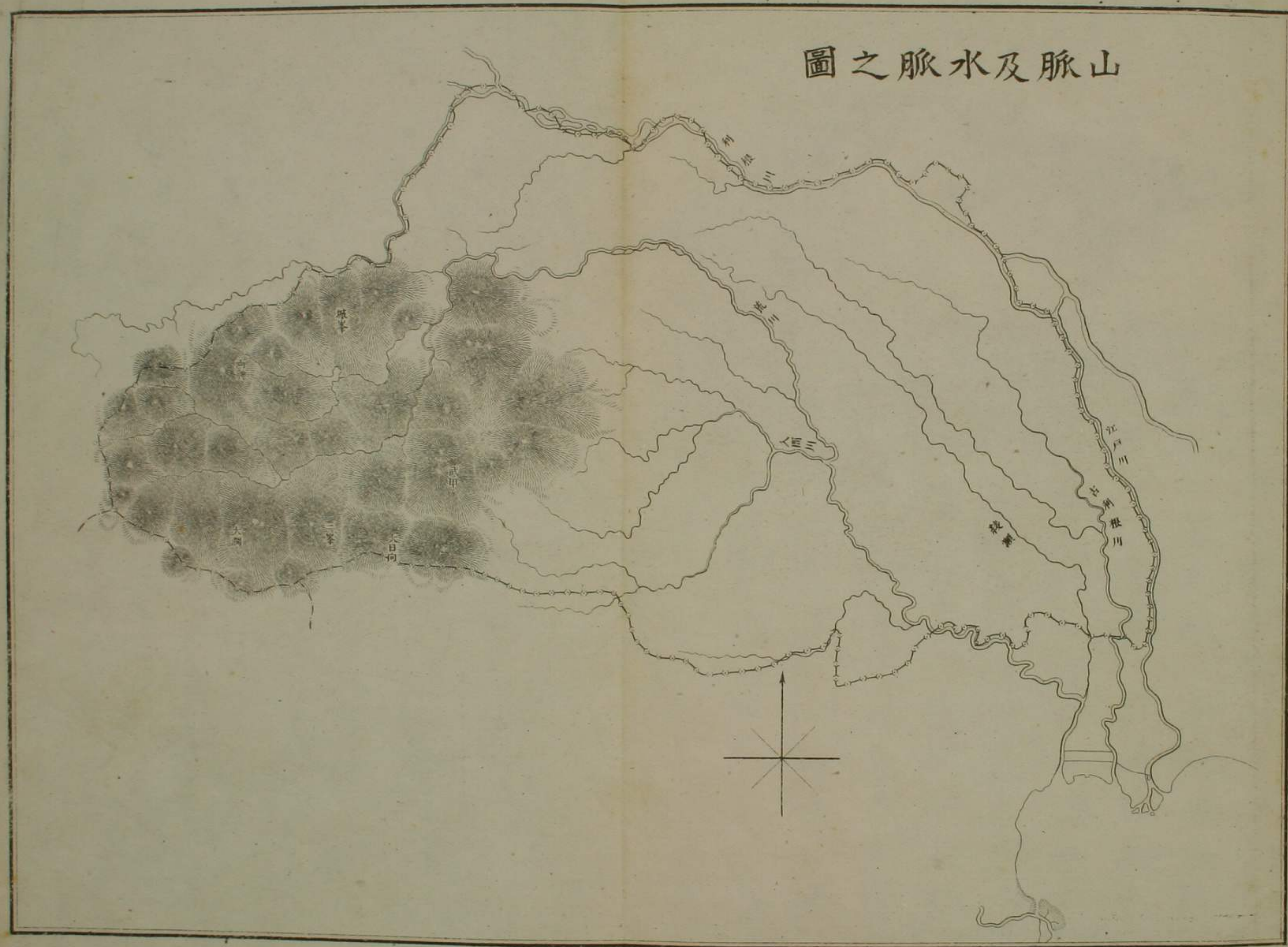
一、武甲山 三、三峯山 八、三、八 兩神山
 四、山城峯山 十五、百大洞山 又六、大日向山
 七、利根川 八、荒川 九、入間川
 十、綾瀬川 十一、古利根川 十二、江戸川
 地面ノ稍高ク起リタル所ヲ岡ト云ヒ、更ニ高キ者ヲ山ト云ヒ、地面ノ間ヲ流ル水ヲ川ト云フ。山ノ長ク連リタルヲ山脈ト云ヒ、川ノ多ク集リタルヲ水脈ト云フ。

縣内ノ山脈ハ、甲斐、信濃ヨリ來リテ、縣ノ西部ニ
連リ。秩父郡ノ如キハ、全郡皆山ナリ。其中武甲山、
三峯山、兩神山、等最高ク、城峯、大洞、大日向山等ハ、
稍小ナリ。

此等ノ諸山ヲ總テ稱シテ、秩父山ト名ツケ、關東
山脈ノ一部分タリ。

武甲山(高サ四千三百二十三尺)ハ、郡ノ東南ニ聳
エ、三峯山(高サ三千五百四十八尺)ハ、其西ニ峙チ、
山上ニ三峯神社アリ。伊弉册、伊弉諾二神ヲ祀ル。
兩神山ハ、郡ノ西北ニアリテ、亦此二神ヲ祀レリ。

山脈及水脈之圖



三峯山兩神山等最高ヶ城峯大派大日向山等、
 稍小ナリ。
 此等ノ諸山ヲ總テ稱シテ、秩父山ト名ツケ、關東
 山脈ノ一部分タリ。
 武甲山(高サ四千三百二十三尺)ハ、郡ノ東南ニ聳
 エ、三峯山(高サ三千五百四十八尺)ハ、其西ニ峙チ、
 山上ニ三峯神社アリ。伊弉册、伊弉諾二神ヲ祀ル。
 兩神山ハ、郡ノ西北ニアリテ、亦此二神ヲ祀レリ。

大官町ヨリ武甲山ヲ望ム圖



水ハ常ニ高所ヨリ低所
ニ流ル。故ニ山地ニ雨降
レバ、其水ハ、低所ニ向テ
流レ、終ニ海又ハ湖ニ入
ル。其水路ヲ河又ハ川ト
云フ。本縣ノ河水ハ、大抵
源ヲ西方ノ山地ヨリ發
シテ、東南部ノ低地ニ流
ル。其中最大ナル者ヲ、利
根川トシ、荒川之ニ次ギ、

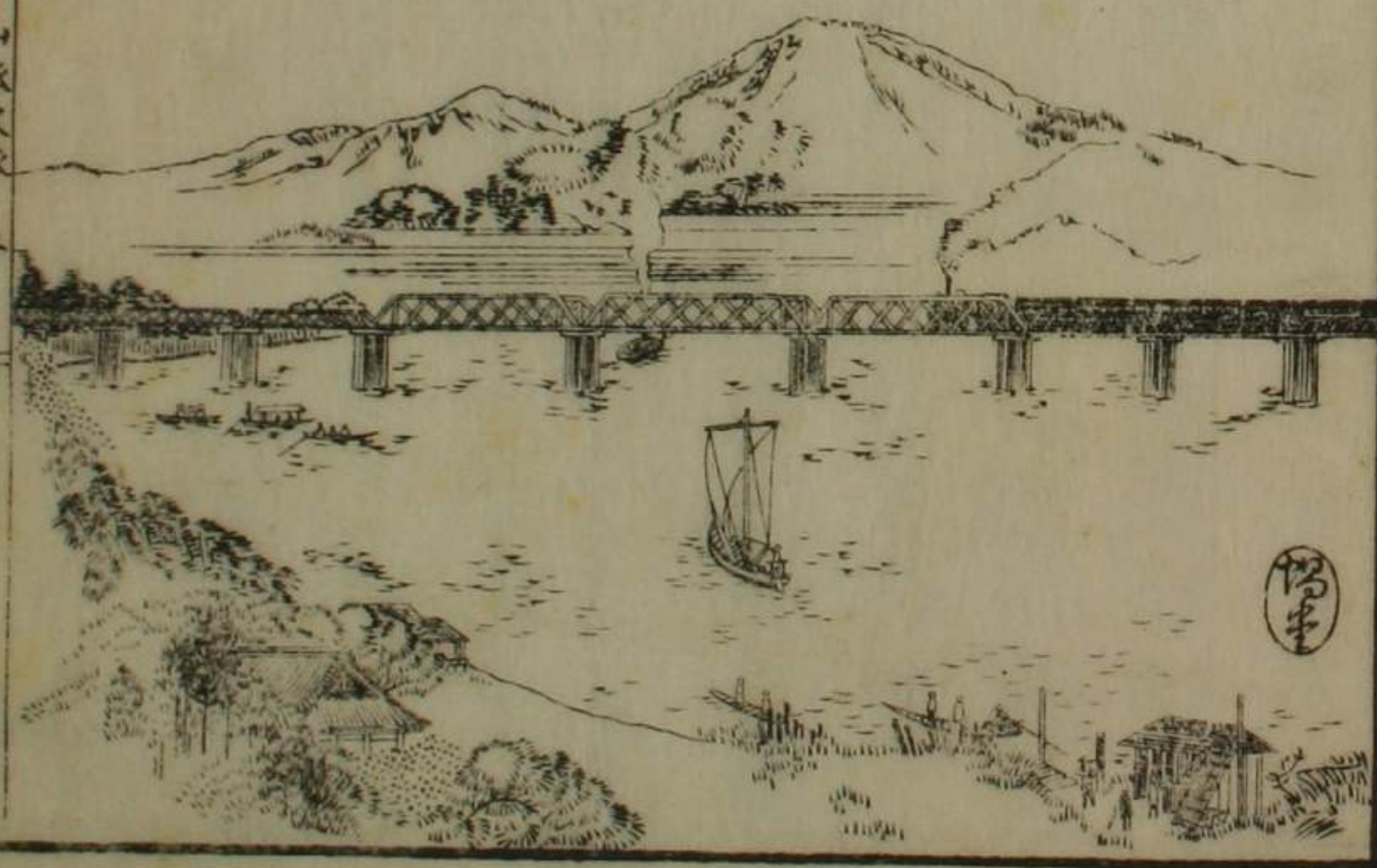
奇
系
七
里

山脈水脈 四

人間川、綾瀬川等、マタ之ニ次ゲリ。縣内ニハ、自然ノ河川ノ外ニ、人爲ヲ以テ開鑿セル溝渠多シ。抑溝渠ハ、灌漑、運送等ノ爲ニ、人爲ヲ以テ開鑿シタル水路ナレドモ、其縣内ニ在ル者ハ、多クハ灌漑ノ爲ニセシ者ニシテ、之ヲ用水ト云フ。溝渠ニシテ、運送ノ便ヲ與フルコト多キ者ハ、獨東界ノ江戸川アルノミ。又既ニ灌漑ニ供シタル水ト、雨潦トヲ集メテ、之ヲ他ノ河川ニ流注セシムル水路ハ、之ヲ惡水ト云フ。用水ト惡水トハ、縣内ノ平野ヲ縱横スルコト、恰靜脈管ト動脈管トガ、人ノ體

内ヲ縱横スルガ如シ。利根川ハ、一名坂東太郎ト稱シ、源ヲ上野國ヨリ發シ、縣ノ北境ヲ限リテ、東南ニ流レ、其間ノ諸川ヲ合セテ、益大河トナリ、栗橋ノ東ニ至リ、分レテ二流トナリ、本流ハ東ニ赴キテ赤堀川トナリ、泓流ハ、南ニ赴キテ權現堂

望眺ノ川根利ヲ於ニ町橋栗



荒川ニ於テ釣ル魚ノ圖



川トナル。權現堂川ハ、關宿ニ至リ、更ニ本流ヨリ水ヲ引キ、江戸川トナリ、縣ノ東界ヲ南流シテ、江戸灣ニ入ル。
荒川ハ、源ヲ秩父郡西南ノ山間ヨリ發シ、郡中ノ諸川ヲ合セ、迂餘曲折シテ東ニ流レ、男衾、榛澤ニ郡ノ界ヲ經、大里郡ヲ貫

キ、東南ニ流レテ、北足立、横見ノ郡界ニ入り、比企郡ニ至リテ、入間川ヲ合セ、更ニ東南流シテ、終ニ東京府下ニ入ル。隅田川是ナリ。長サ凡ソ四十七里餘。
入間川ハ、荒川ノ支流ニシテ、源ヲ武甲山ノ東麓ヨリ發シ、東流シテ高麗郡ニ入り、諸川ヲ合セテ北折シ、入間郡ヲ貫キ、其北境ヲ限リテ、遂ニ比企郡ニ入り、越邊川ヲ合セ、東流シテ荒川ニ入ル。
綾瀬川ハ、北足立郡加納村ヨリ發シ、諸惡水ヲ集メテ、漸ク大トナリ、岩槻町ノ邊ヨリ、通船ノ便ア

リ。且近傍ノ地ニ用水ヲ供シ、南流シテ南埼玉郡ノ極南ニ至リ、東京府下ニ入ル。

古利根川ハ、舊北埼玉郡ノザワト稱スル所ヨリ出デシガ、今ハ上流ハ埋ミテ通ゼズ琵琶溜井ノ下大落シト、葛西用水ノ合流スル處ヨリノ名トナレリ。南埼玉及北葛飾ノ兩郡ヲ界シ、南ニ流レテ、元荒川ヲ合セ、終ニ東京府下ニ入ル。中川是ナリ。

元荒川ハ、大里郡佐谷田村ヨリ發シ、北埼玉郡ノ南部ヲ流レ、諸惡水ヲ合セテ、漸ク大トナリ、岩槻

町ノ東ヲ經テ、越ヶ谷、大澤二邑ノ界ニ至リ、陸羽道ヲ横斷シ、瀦シテ瓦曾根溜井トナリ、末流ハ古利根川ニ入ル。見沼用水及葛西用水等ハ、皆灌漑ノ便ニ供セシタメ、開鑿セシ者ニシテ、見沼用水ハ、北埼玉郡須加村ヨリ、利根川ノ水ヲ分チ、南シテ北足立郡ニ入リ、瓦葺村ニ至リ、分レテ二派トナリ、一ヲ東縁ト云ヒ、一ヲ西縁ト云フ、其長凡ソ十七里、灌漑一萬餘町ニ及ブ。享保年間、幕府ノ吟味役、井澤彌惣兵衛ノ鑿チシ所ナリ。

葛西用水モ、亦北埼玉郡、川俣村ヨリ、利根川ノ水ヲ分チ、東南ニ流レテ、北葛飾郡ト、南埼玉郡トヲ界シ、琵琶溜井ニ至リ、沘流ハ北葛飾ノ北部ヲ灌溉シ、本流ハ古利根ニ合シ、松伏溜井ニ至リ、岐シテ二流トナリ、一ハ松伏領、二合半領ヲ灌溉シ、一ハ南埼玉郡、瓦曾根溜井ニ至リ、遂ニ東京府下ヲ灌溉シ、其末ハ共ニ中川ニ入ル。コノ用水ハ、萬治年間、幕府ノ代官、伊奈半左衛門ノ鑿チシ所ナリ。此他尚北河原用水、及羽生用水等アリ。

第四課 氣候

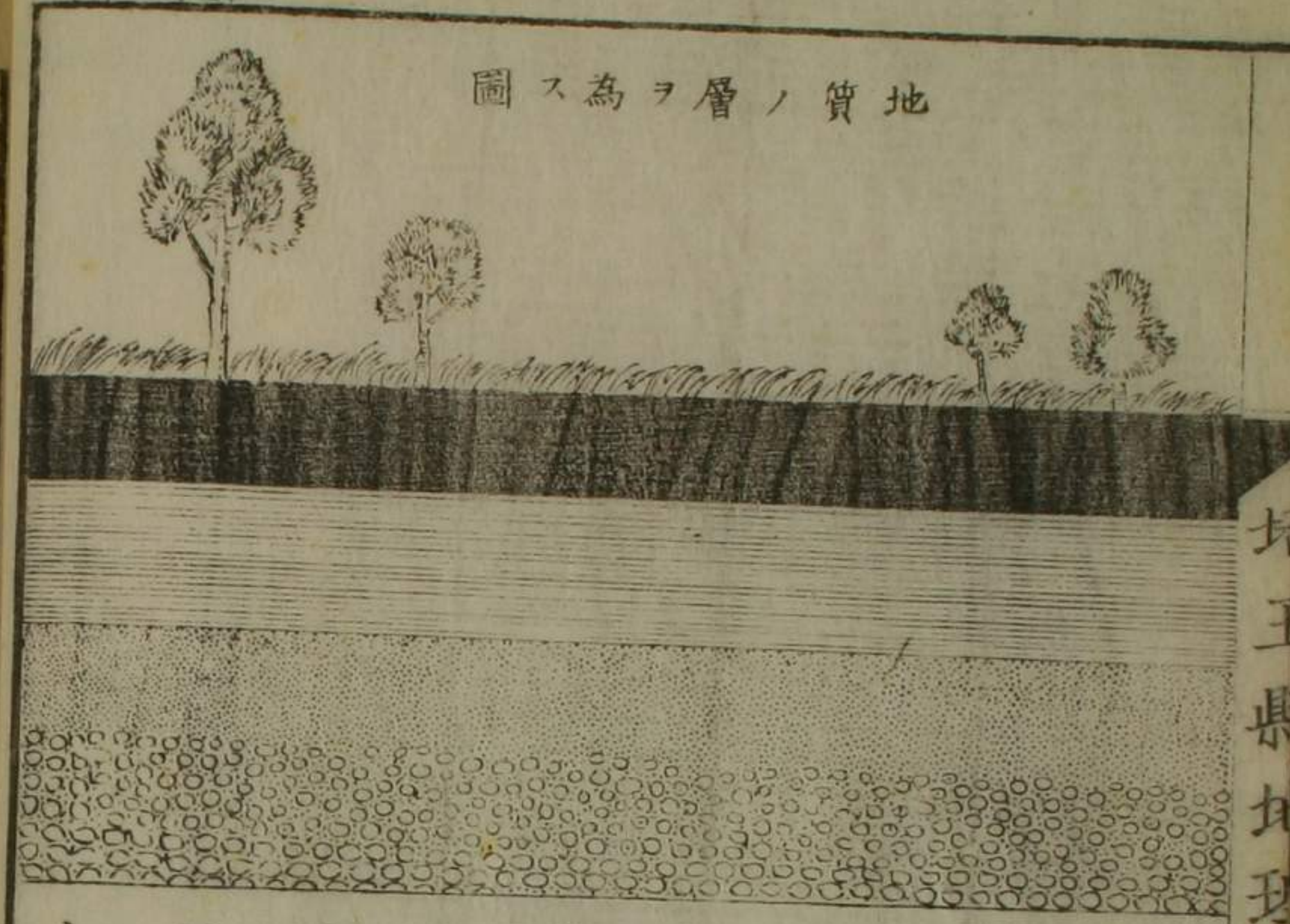
縣内、氣候溫和ニシテ、寒暑宜シキヲ得、頗人身ニ適ヘリ。然レドモ、秩父郡ノ如キハ、全郡悉山地ナルヲ以テ、他郡ニ比スレバ、寒氣稍甚トス。本縣ノ平均溫度、（華氏）九二度、（華氏）極暑（七月中平均溫度）（華氏）四八度、（華氏）極寒（十二月下旬、一月下旬同）（華氏）ト云ヒ、十一月ノ頃、亦霖雨アリテ、之ヲ時雨ト云フ。風ハ八九月ノ頃、暴風西南ヨリ吹キ、年々其害ニ罹ルコト少カラズ。冬ハ北風多シ。

第五課 地味

總テ地味ハ、水ノ作用ニヨリテ、岩石ノ次第ニ粉碎スルニヨリテ成ル者ニシテ、岩ノ碎ケタルハ、礫トナリ、礫ノ碎ケタルハ、砂トナリ、砂ヨリモ更ニ微細ナル者ハ、埴土トナル。山中ニハ岩石多ク、山ヨリ少ク離レタル地ニハ礫多ク、稍遠ク山ヲ離レタル地ニハ砂多ク、更ニ山ヲ離レタル地ニハ、埴土多シ。故ニ秩父郡ノ山地ニ在リテハ、其地味多クハ岩石、若クハ礫土ニシテ、之ニ隣スル兒玉、賀美ノ諸郡ハ、礫土若クハ砂土多ク、山ヲ距ル

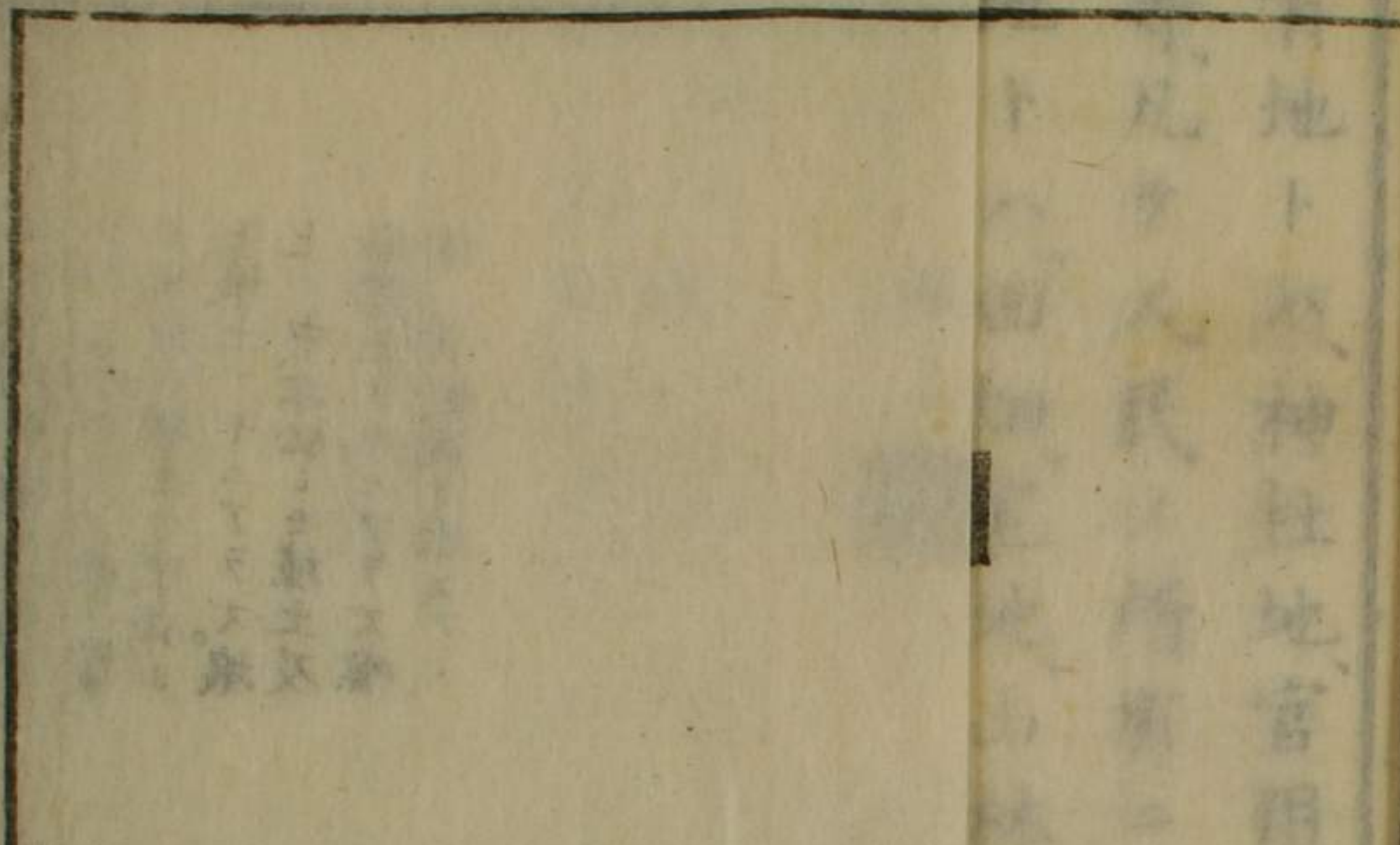
コト頗遠キ埼玉郡ノ如キハ、埴土質ノ地味多シ。土地ハ、又種々ノ層ヨリ成レリ。下ノ圖ニ示ス所ニヨレバ、其上層ニ在リテ、草木ノ生ヒ繁ル所ヲ、壤土ト稱シ、其次ノ層ヲ埴土トシ、次ヲ沙土トシ、又次ヲ礫土トス。壤土トハ、埴土、砂土、若クハ礫土等ニ混ズルニ、草木ノ腐敗セシ者、及其他種々ノ物ヲ以テシテ成レル土ニテ、地ノ表面ハ、概壤土ヨリ成レリ。今假ニ縣内ノ地味ヲ、壤土、埴土、砂礫土ノ三種ニ大別スレバ、秩父、兒玉、賀美ノ諸郡ハ、概砂礫土ヨリ成リ、葛飾、横見ノ如キハ、殆壤土ヨ

地質ノ層ヲ為ス圖

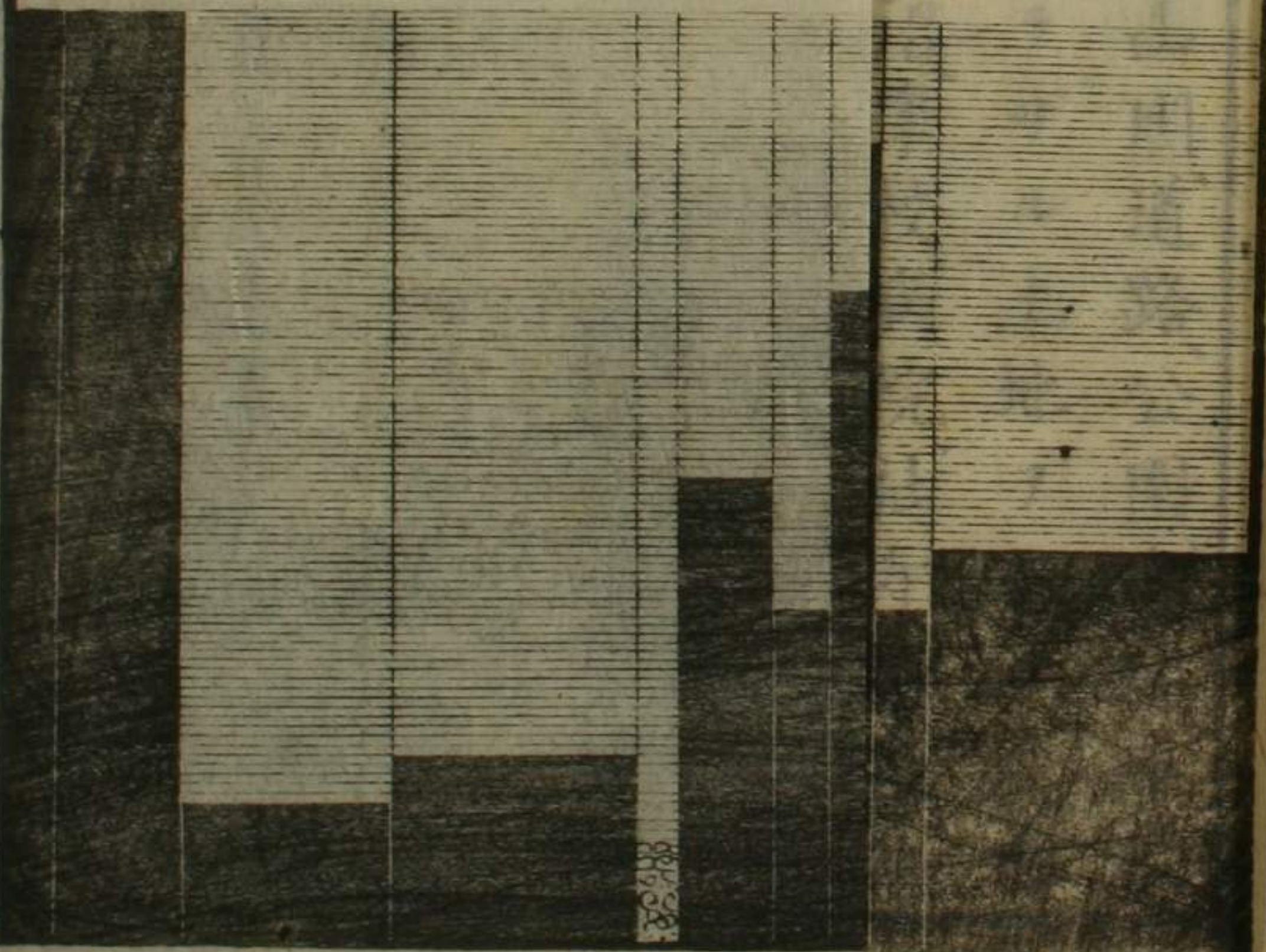


埼玉縣地質

リ成リ、高麗、那珂ノ如キ
 ハ、最埴土ニ富メリ。山地
 ニハ礫土多ク、平地ニハ
 耕土多シ。耕土ハ地味肥
 ヘテ、五穀、蔬菜ノ耕作ニ
 適シ、礫土ニモ亦桑ヲ植
 エテ蠶ヲ養ヒ、樹木ヲ植
 エテ材木ヲ取ル等ノ利
 アリ。土地ニハ、又官有地
 ト民有地トノ別アリ。官



南葛飾 北葛飾 玉埼南 玉埼北 男衾 榛澤 幡羅 大里 新座 立足北

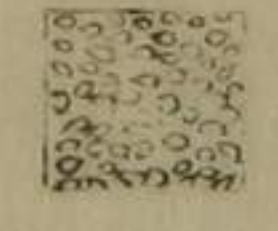




工ニ蠶ヲ養ヒ、樹木ヲ植
 エテ、材木ヲ取ル等ノ利
 アリ。土地ニハ、又官有地
 ト民有地ト人別アリ。官

有地トハ神社地、官用此
 凡テ人民ノ所有ニ
 地トハ田畑、山林
 清道路等ハ一人ノ
 地ヲ云フ、一縣内ノ
 比較表ヲ示ス

砂礫土



埴土

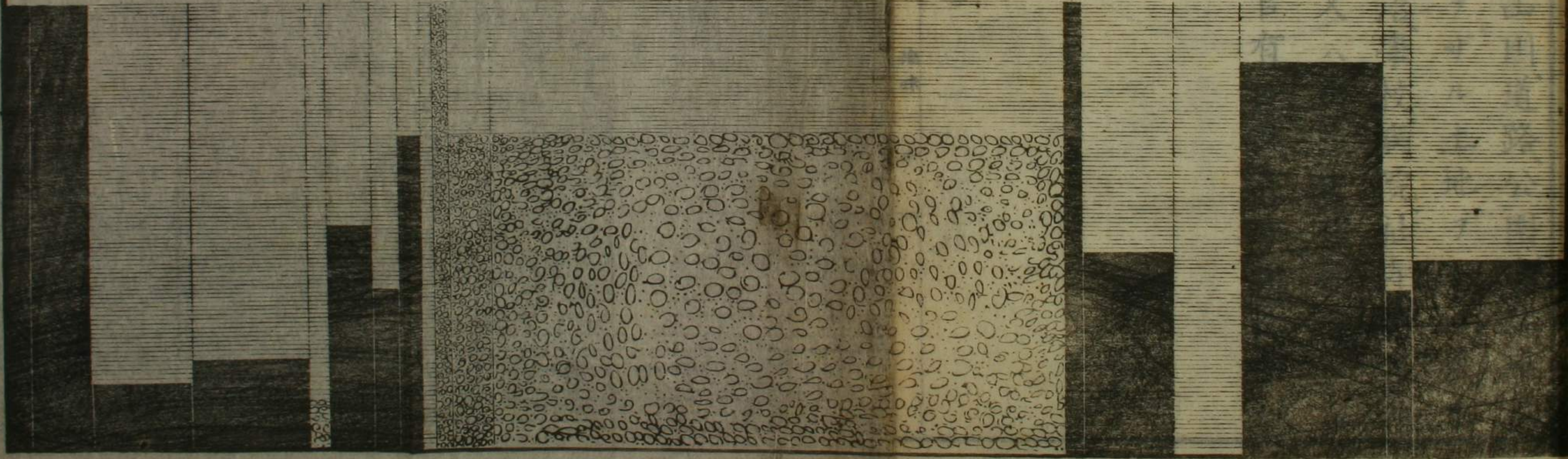


壤土



本表ニ於テ埴質壤土ハ
 壤土ノ中、壤質埴土ハ埴
 土ノ中、壤質礫土ハ砂礫
 土ノ中、礫質壤土ハ壤土
 ノ中ニ算入シテ表ヲ製
 セル。故ニ埴土ノ中、必シ
 モ壤土ナキニアラス。壤
 土ノ中、亦必シモ埴土及
 砂礫土ナキニアラス。唯
 僅ニ其較概ヲ示スノミ

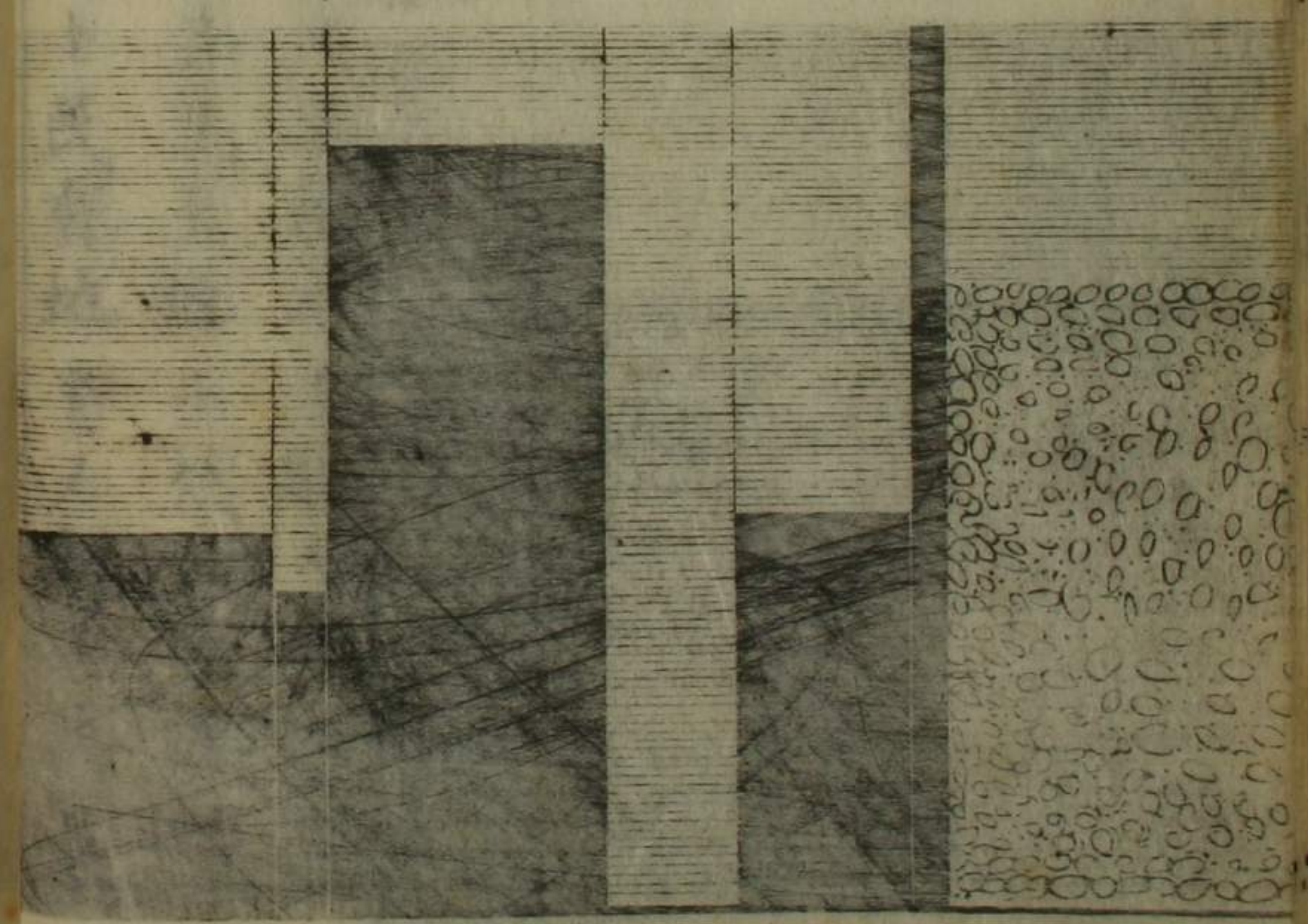
兒玉 實美 大里 幡羅 橋澤 男衾 玉崎北 玉崎南 北 師 南



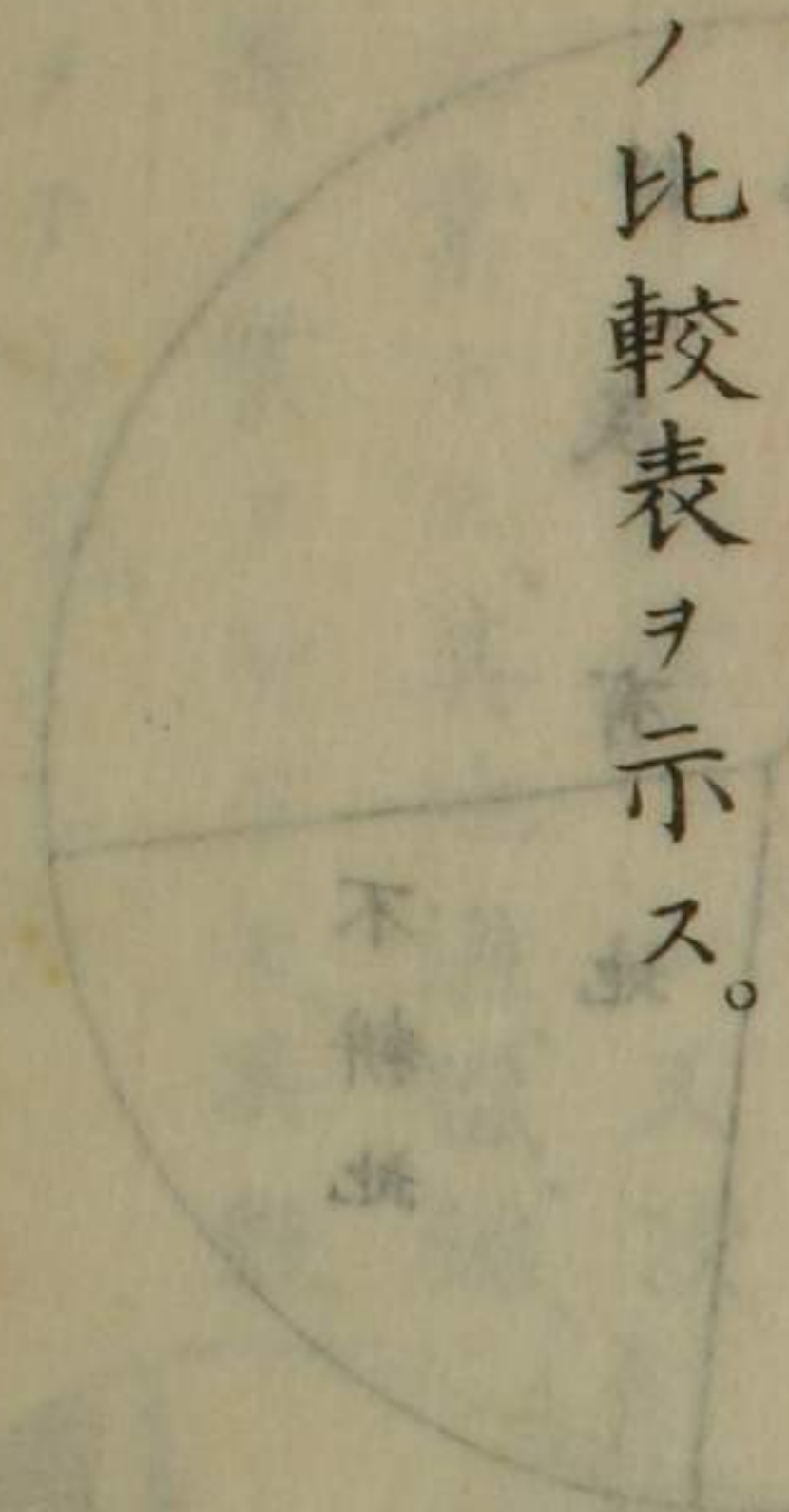
本表ニ依テ直轄縣土ハ



耕 金 農 間 人 農 立 其



有地トハ、神社地、官用地、山川、道路、公園、寺院、學校
 等、凡テ人民ノ所有ニアラザル土地ヲ云フ。民有
 地トハ、田畑、宅地、山林、池沼、學校、病院、社寺、墳墓、池
 溝、道路等ノ如ク、一個人又ハ人民共有ニ屬スル
 土地ヲ云フ。左ニ縣内ノ官有地、民有地、耕地、不耕
 地ノ比較表ヲ示ス。

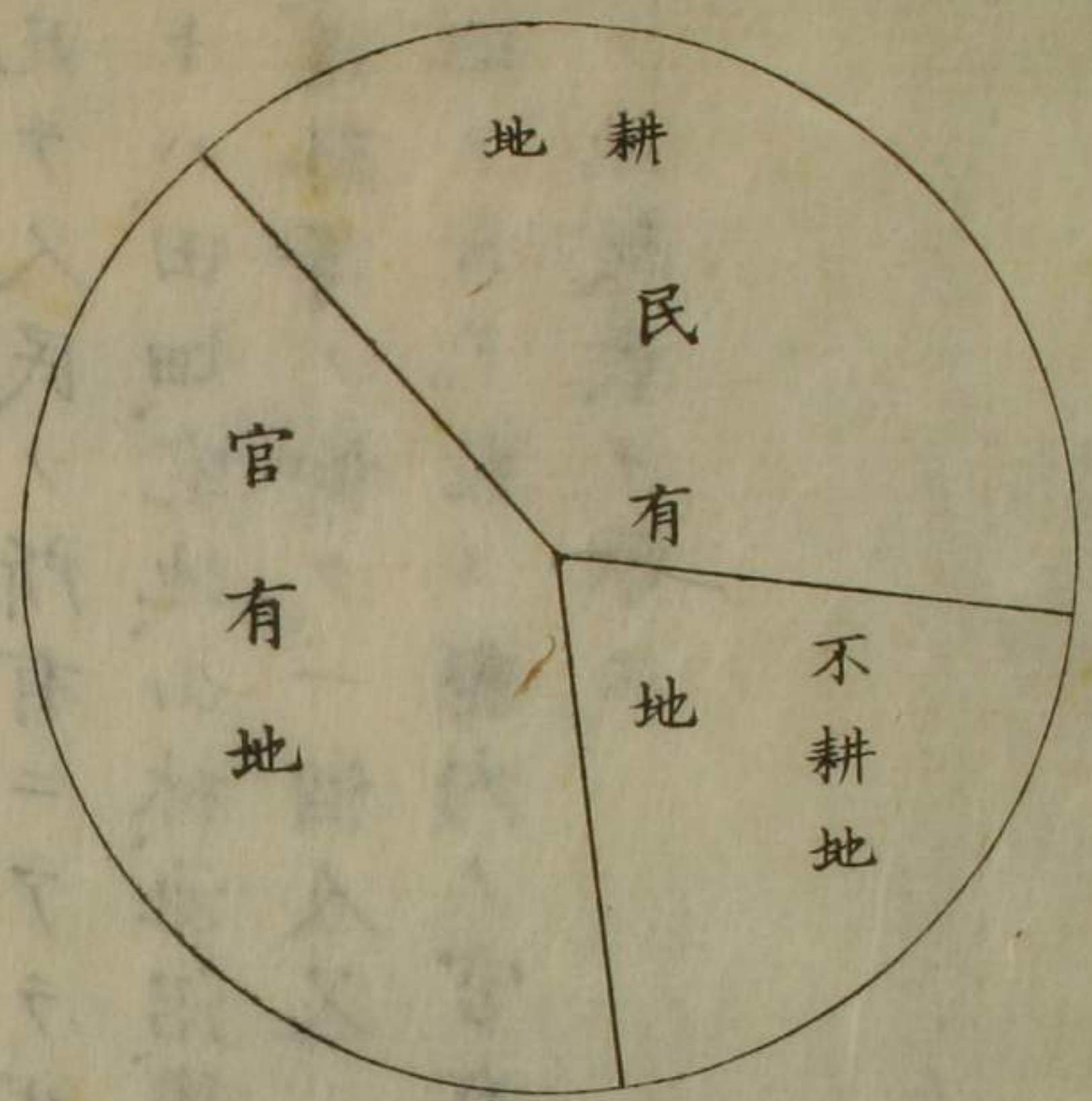


奇三系七里

地味 十

奇三系七里

官有地民有地及耕地不耕地比較表



官有地及別	一八七〇五七	町反
民有地及別	二六五九三六	
耕地及別	一六六一〇七、六	
不耕地及別	九九〇八五九	

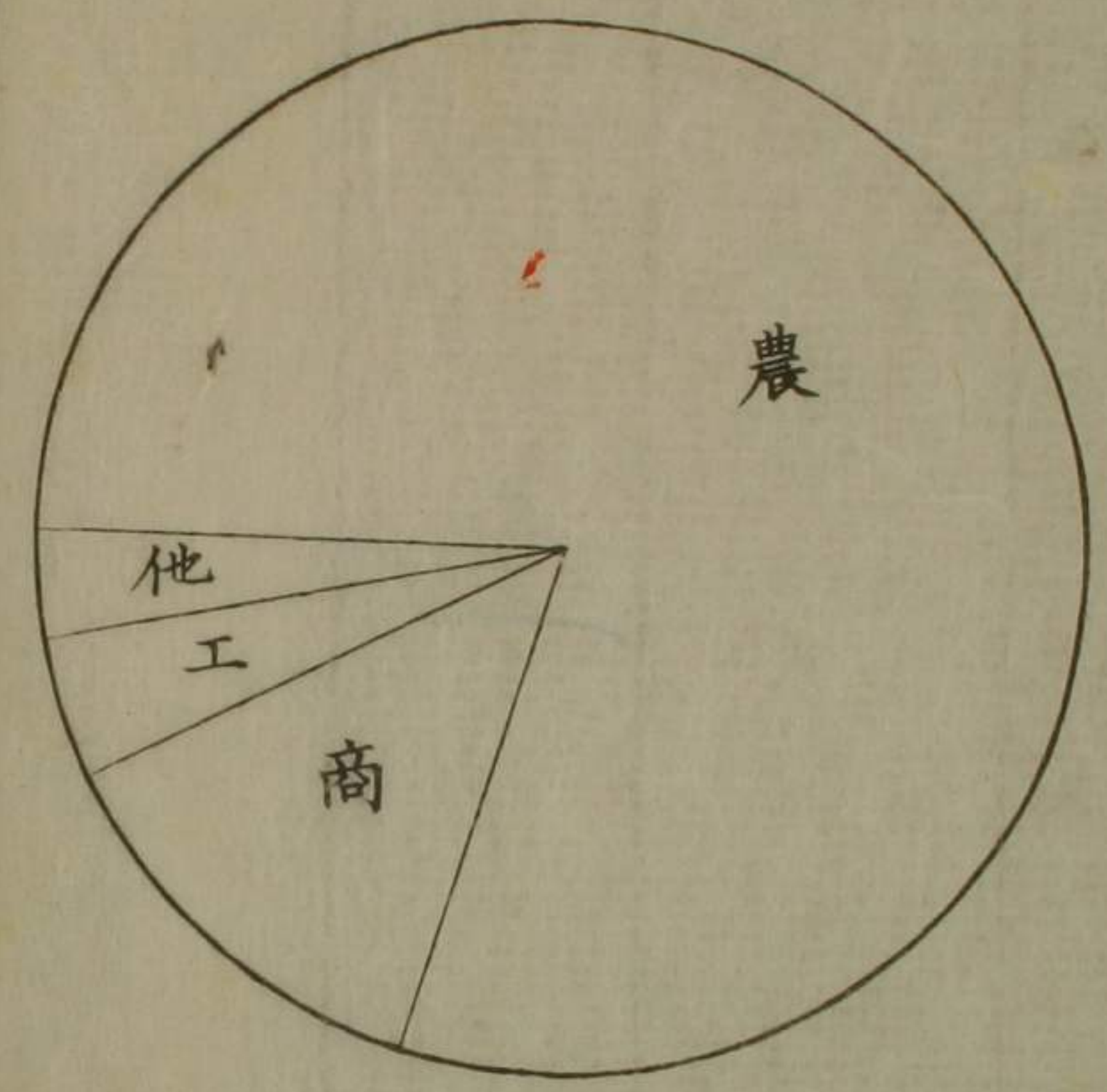
第六課 生業物産

秩父ノ一郡ヲ除ク外、縣内ノ土地ハ、概平坦ニシテ肥沃ナルヲ以テ、田畝能闢ケテ、人民多クハ農ヲ業トス。之ニ次ギテ多數ナルヲ商業トシ、又次ヲ工業トス、其他漁獵、鑛樵等ノ業アレドモ、其數極メテ少シ。養蠶及紡織ノ業ハ、近來



益盛ニシテ信濃及上野ニ次ギ製茶ノ業亦近國ニ冠タリ。

職業比較表



明治二十一年調査

農、八五三一〇三人
 商、一三八〇三人
 工、四〇六六一人
 他、三九三五五人

農産ノ富饒ナルコトハ關東第一ニシテ明治二十

一年ノ調査ニ依レバ其收穫ノ總價格ハ千五百六十一萬一千六百五十二圓餘ニシテ製造品ノ總價格三百三十一萬六千四十圓水産物ノ總價格八萬四千三百七十六圓餘ナリ。又輸出品ノ總價格ハ六百七十三萬二千五百三十圓餘ニシテ交易品ノ主ナル者ハ米穀蔬菜織物糸繭苗物桑茶生糸蠶種木材木炭花卉等ナリ。此等ハ皆所々ニ市場ヲ設ケテ之ヲ賣買シ殊ニ鐵道ノ便開ケシヨリ東京及其他ノ地方トハ交通頗自由ナリ。左ニ其著名ナル物産ヲ舉グ。

第一 植物

木材類ハ、杉、檜等ニシテ、多クハ西方ノ山地ニ産ス。

農産物ノ主要ナルモノハ、米、麥、綿、繭、茶、藍、甘藷等ニシテ、之ニ次グモノハ、桑、楮、烟草、菽等ナリ。蔬菜類ハ、大根、葱、牛蒡、胡瓜、蓮根、薯蓣、百合等ナリ。

果實類ハ、白柿、乾栗、桃實等、最著名ナリ。其他花卉類甚多ク、概之ヲ東京ニ出ス。

第二 動物

魚類ニハ、鯉、鮒、鰻、泥鰌、鯰、鮎等アリ。荒川ノ鮎、及利根川ノ鯉、殊ニ著ハル。鳥類ニハ、雞、家鴨等アリ。

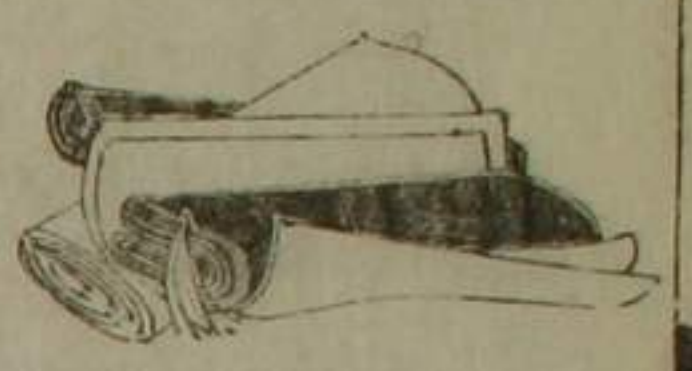
第三 礦物

礦物類ニハ、石綿、蠟石、秩父青石、石灰石等アリテ、多クハ秩父郡ヨリ産ス。

第四 製造品

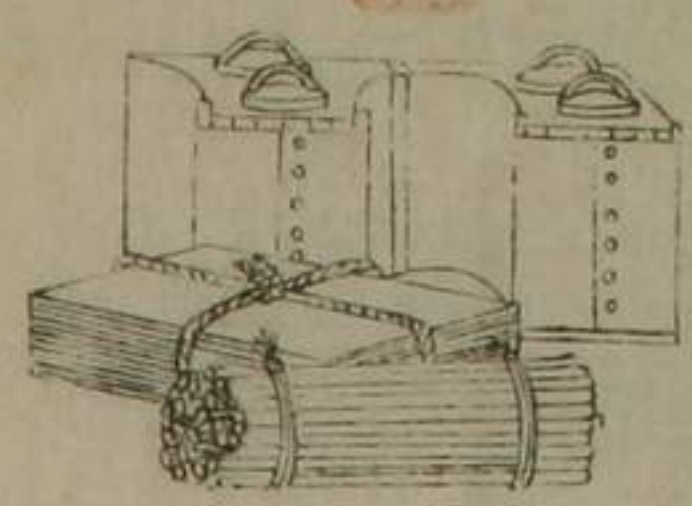
製造品ノ主要ナル者ハ、生糸、織物、製紙、鑄物等ニシテ、其他製茶、藍靛、蠶種、酒、醬油、索麵、木炭、藁席等アリ。

秩父絹



秩父郡各所ヨリ出ヅ。縹色ニ染メテ、衣服ノ裏ニ用フ。其久シキニ耐フルヲ以テ、貴重セラレ。

銅



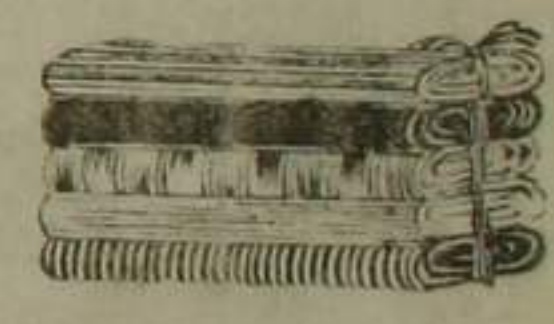
秩父郡大瀧村中津川等ヨリ出ヅ。良品ナリ。此地始メテ和銅ヲ出シタルヲ以テ、和銅ノ年號アリ。古ヨリ名産ニシテ、銀、金、鐵及銅、鉄等ヲモ出ス。

鉄器



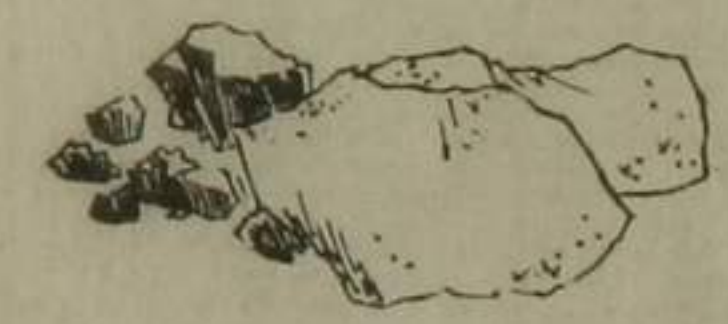
北足立郡川口町ニテ製ス。鉄ノ鑄物ニシテ、日用欠クベカラザル器ナリ。又銅器ヲモ出ス。

木綿



入間郡川越町近邊ヨリ出ヅ。綿糸ヲ以テ織リタル布ニテ、諸國ニ輸出ス。

石材



秩父郡ヨリ出ヅ。青石、マンカン等ノ名アリ。其他方解石、石炭等ヲモ出ス。

第七課 交通

古ハ道路完カラズ、交通便ナラザリシガ、近時ニ至リテハ、汽車ハ、軌道ヲ走り、車馬ハ、坦途ヲ馳セ、郵便電信等ノ設アリテ、交通ノ便、大ニ備ハレリ。故ニ十餘年前ニアリテ、數日ヲ費シ、行程モ、今ハ僅ニ數時間ニテ達シ得ルニ至レリ。

道路ハ通例之ヲ區別シテ、三種トス。國道、縣道、里道、是ナリ。國道トハ、東京ヨリ各開港場、伊勢大廟、及各府縣、各師團等ニ達スル者ニシテ、幅ヲ五間以上、七間以内トス。縣道トハ、府

縣ト府縣トヲ連結スル者、各師團ヨリ其分營ニ達スル者、及各府縣ヨリ郡區役所ニ達スル者等ニシテ、其幅ヲ四間乃至五間トス。里道トハ、村落間ノ往復、若クハ神社、佛閣、公園等ニ通ズル爲メニ、人民ノ開設セシ者ニシテ、其幅ニハ定規ナシ。

(中山道) 中山道ハ、東京ノ板橋ヨリ起リ、北足立、大里、幡羅、榛澤、兒玉、賀美等ノ諸郡ヲ經テ、終古ニ群馬縣ニ至ル國道ニシテ、長サ二十里餘、其間ニ、藏、浦和、大宮、上尾、桶川、鴻巣、熊谷、深谷、本庄

ノ九驛アリ。途上平坦ニシテ、車行極メテ易シ。(陸羽道) 陸羽道ハ、東京ノ千住ヨリ起リ、北足立、南埼玉、及北葛飾等ノ諸郡ヲ經、終ニ茨城縣ニ達スル國道ニシテ、長サ十一里餘、其間ニ、草加、越ヶ谷、大澤、粕壁、杉戸、幸手、栗橋ノ七驛アリ。此二道ハ、我國ニ於テ、有名ノ街道ナリ。其他縣道ノ著キモノハ、川越道、秩父道、山梨道ナリ。(川越道) 川越道ハ、入間郡、川越町ヨリ、新座郡ヲ經、東京ニ達ス。長サ五里餘、其間ニ大井、大和田、膝折、白子等ノ名邑アリ。大宮、高麗

秩父道 秩父郡大宮町ヨリ、高麗、入
間ノ兩郡ヲ經、神奈川縣ニ達ス。長サ十四里餘、
其間ニ坂石、飯能、豐岡、及所澤等ノ町アリ。
山梨道 山梨道ハ、北足立郡浦和町ヨリ、入間
郡ヲ經テ、神奈川縣ニ入り、終ニ山梨縣ニ達ス。
長サ十里餘、其間ニ與野、川越、豐岡等ノ町アリ。
此他尚浦和ヨリ岩槻、幸手、栗橋等ヲ經テ、茨城
縣ニ入り、終ニ朽木縣、宇都宮ニ至ル者アリ。長
サ九里餘。比企郡高坂ヨリ管谷今市、兒玉等ヲ
經テ、群馬縣ニ至ル者アリ。長サ十里餘。

鐵道 縣内鐵道ノ在ル所ハ、凡六十六マイル
餘ニシテ、其線路ニアリ。一ハ東京ノ上野ヨ
リ起リ、中山道ニ沿ヒ、浦和、大宮、上尾、桶川、鴻巣、
吹上、熊谷、深谷、本庄等ノ停車場ヲ經テ、群馬縣
ニ至リ。一ハ北足立郡大宮町ヨリ起リ、蓮田、久
喜、栗橋等ノ停車場ヲ經テ、茨城縣ニ入ル。
郵便 縣内各所ニ、郵便局及郵便函等ヲ設ケ
テ、信書、書籍各種ノ印刷物、營業品ノ見本、及農
産物ノ種子等ヲ送達シ、又郵便爲替及貯金等
ヲモ取扱ヘリ。

縣内郵便ノ有様(明治二十三年調査)

郵便電信局數

郵便局數

郵便切手賣下所數

郵便函數

五二所

一、二八二所

一、三三〇所

郵便線路ハ、鐵道及普通路ノ區別アリテ、鐵道ヲ本線トナシ、明治二十三年ノ現在ニ於テ、其延長里程ハ、鐵道六十六哩餘、普通路百五十二哩餘アリ。

(電信) 電信線ハ、東京ヨリ來リ、本線ハ、浦和熊

谷、本庄ニ達シ、支線ハ、川越、大宮郷、兒玉町等ニ達ス。又別ニ鐵道線路ニ沿ヘル電線アリ。

(通航) 縣内ニ在ル舟路ノ最長キモノハ、荒川

ニシテ、全長二十里餘ニ至リ、之レニ次グヲ利根川トシ、其長凡十七里餘アリ、其他江戸川十一里餘、新河岸川十里餘、古利根川九里餘ニシテ、二三里ニ及ブモノ、亦少ナカラズ。

第八課 住民

縣内ノ住民ハ、明治二十三年ノ調査ニ依レバ、百八萬七千三百七十二人ニシテ、戸數十七萬五千

三百四十二アリ。平均一方里ノ人口、三千六百二十六人ノ割合ナリ。然ルニ日本全國ヲ平均シタル一方里ノ人口ハ、千五百九十七人ナルガ故、本縣ハ、實ニ人口稠密ノ地ト云フベシ。尚各郡ニツキテ、一方里ノ平均人口ヲ舉グレバ、左ノ如シ

北足立

六、九七一人

新座

五、〇八二人

入間

五、九二四人

高麗

四、二六四人

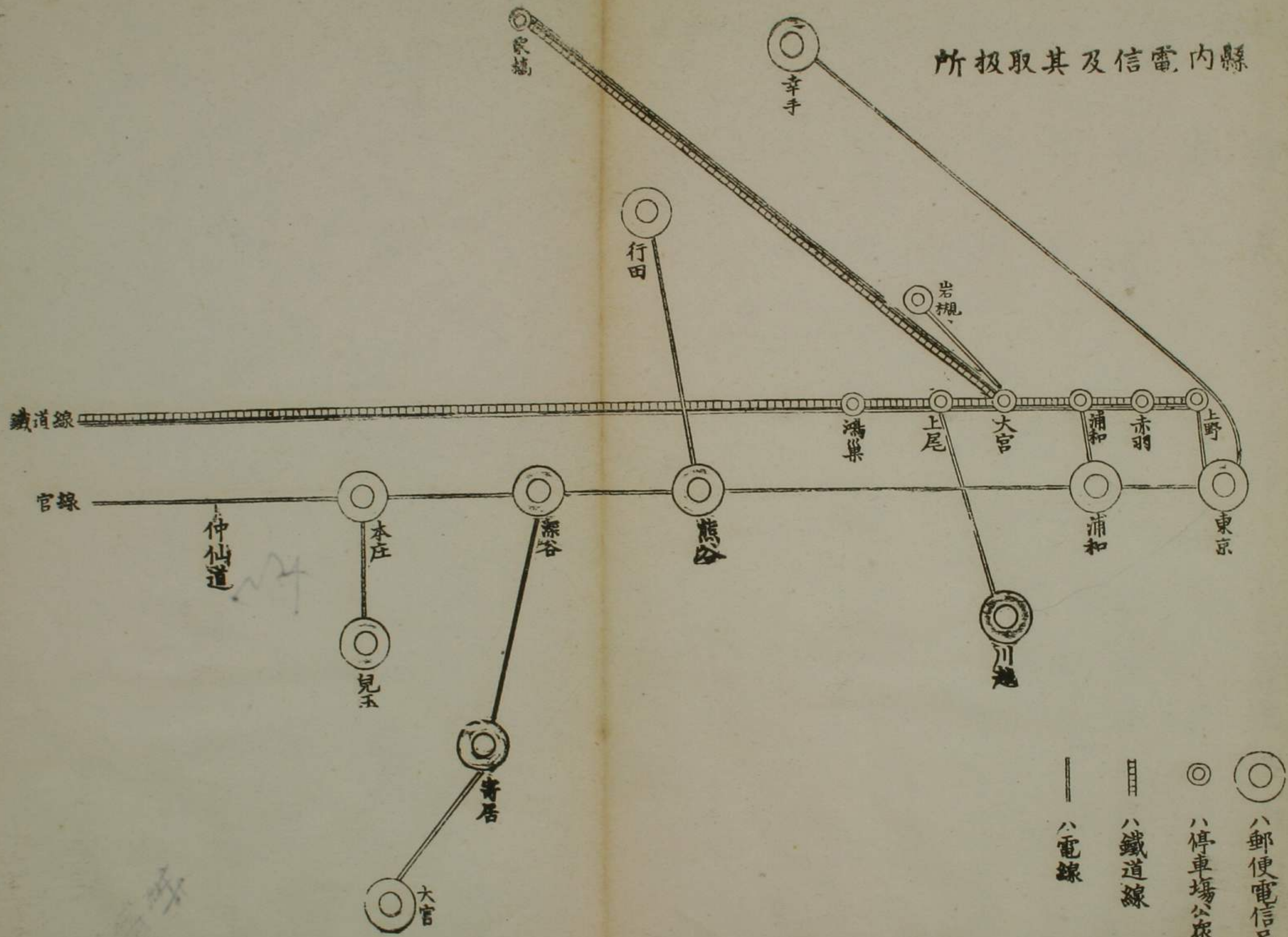
比企

四、四四五人

抄

埼玉県地誌

縣内電信及其取扱所



縣ハ、實ニ人口稠密ノ地ト云フベシ。尚各郡ニツ
 キテ、一方里ノ平均人口ヲ舉グレバ、左ノ如シ
 北足立 六、九七一人
 新座 五、〇八二人
 入間 五、九二四人
 高麗 四、二六四人
 比企 四、四四五人

北崎玉	男 衾	榛 澤	幡 羅	大 里	那 珂	賀 美	兒 玉	秩 父	橫 見
七〇	三四	五七	六四	八三	三八	五二	五八	五三	五八
四一人	七一人	五七人	四八人	二三人	三〇人	三三人	八六人	一人	一人

南埼玉

七三五〇人

北葛飾

七五三二人

中葛飾

五五六六人

住民ハ、聚リテ村或ハ町ヲ爲ス。縣内ニ四十町、三百六十九村アリ。

第九課 都邑及著名ノ町村

〔地圖研究〕

浦和。	與野。	大宮	上尾。	桶川。	鴻巣。
蕨。	川口。	草加。	鳩ヶ谷。	志水。	川越。
所澤。	越生。	飯能。	松山。	大宮	小鹿野。

本庄。兒玉。熊谷。

深谷。寄居。忍。

羽生。騎西。加須。

岩槻。粕壁。越谷。

大澤。久喜。菖蒲。

杉戸。幸手。栗橋。

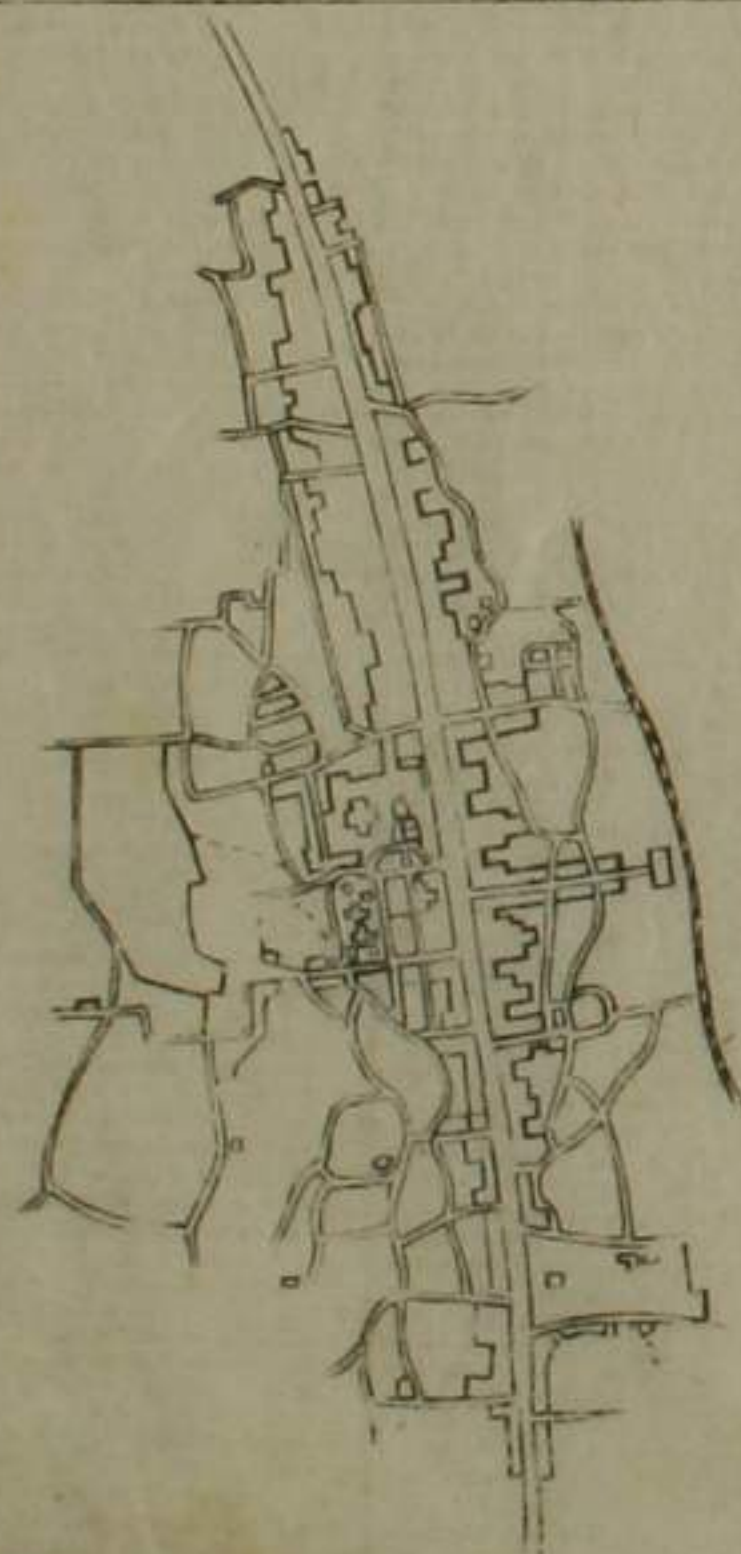
浦和町ハ、北足立郡ニア

リテ、中山道ノ驛路ニ

當リ、人口六千餘アリ。

埼玉縣廳ノ在ル所ナ

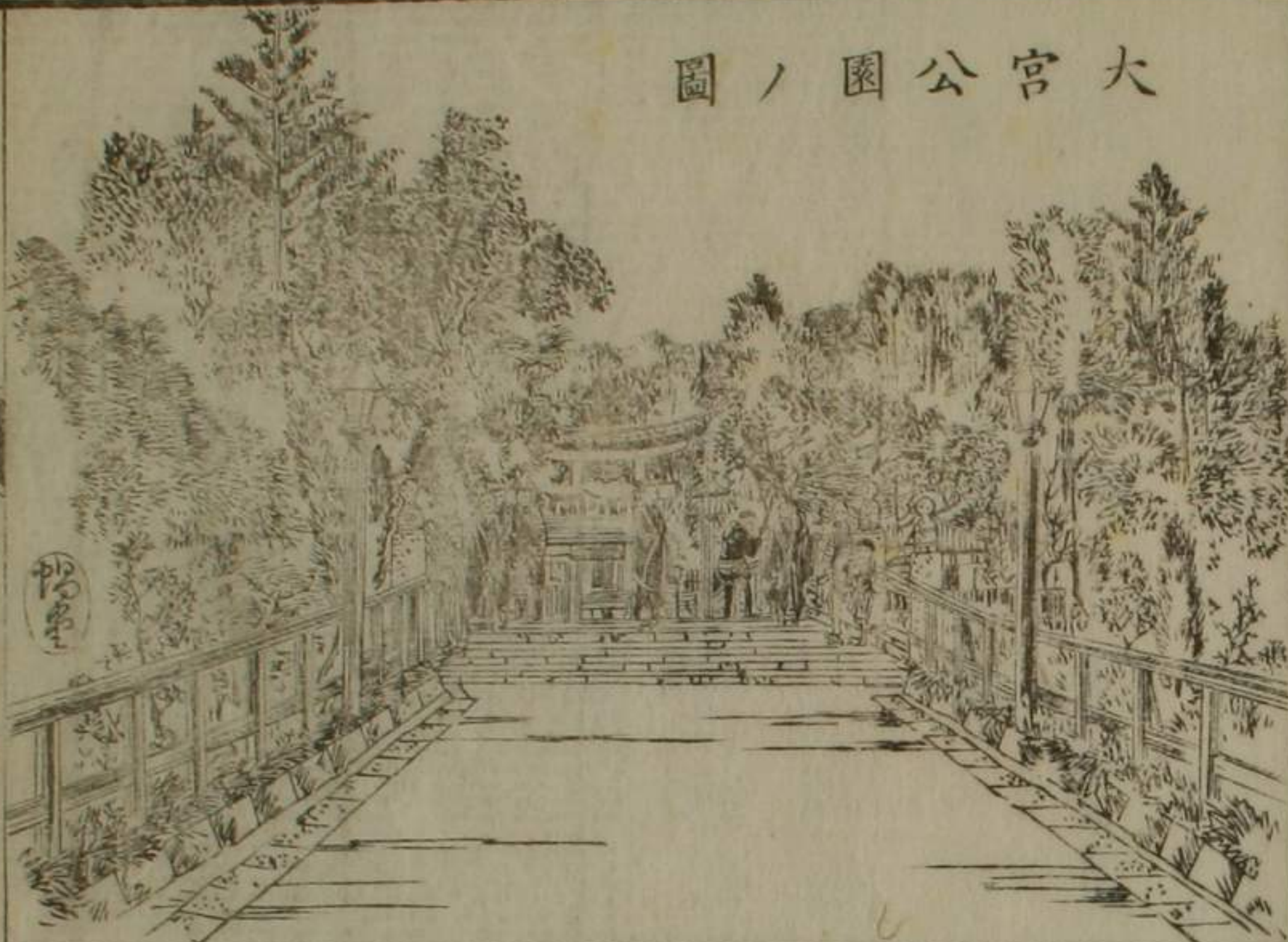
浦和町ノ圖



リ。縣會議事堂、監獄署、裁判所、郡役所、及尋常師範學校等アリテ、一縣ノ行政、皆此ヨリ出ヅ。町ノ南ニ、調宮公園アリ。又其西北凡一里ニシテ、與野町アリ。其公園ハ、櫻花ヲ以テ著ハル。

大宮町、ハ浦和町ノ北方ニアリ、古ノ武藏府ノ在リシ地ナリ。氷川ノ神社アリ。武藏ノ一ノ宮ニシテ、官幣大社タリ。孝昭天皇ノ時、出雲ノ國ヨリ遷シテ、素盞鳴尊、奇稻田姫命、大己貴命ヲ祀リ、明治元年、今上皇帝親シク詣テサセ給ヒシヨリ、年々奉幣ノ典アリ。神社ノ周圍

大宮公園ノ圖



ハ、氷川ノ公園ニシテ、樹木清疎、愛スベシ。中ニ鑛泉アリ、東京トノ間、汽車ノ往復便利ナルヲ以テ、四時ノ遊客少カラズ。大宮町ノ北ニ、上尾、桶川、鴻巣アリ。皆中山道ノ驛市ニシテ、繁華ノ地ナリ。蕨町、ハ、浦和ノ東南一

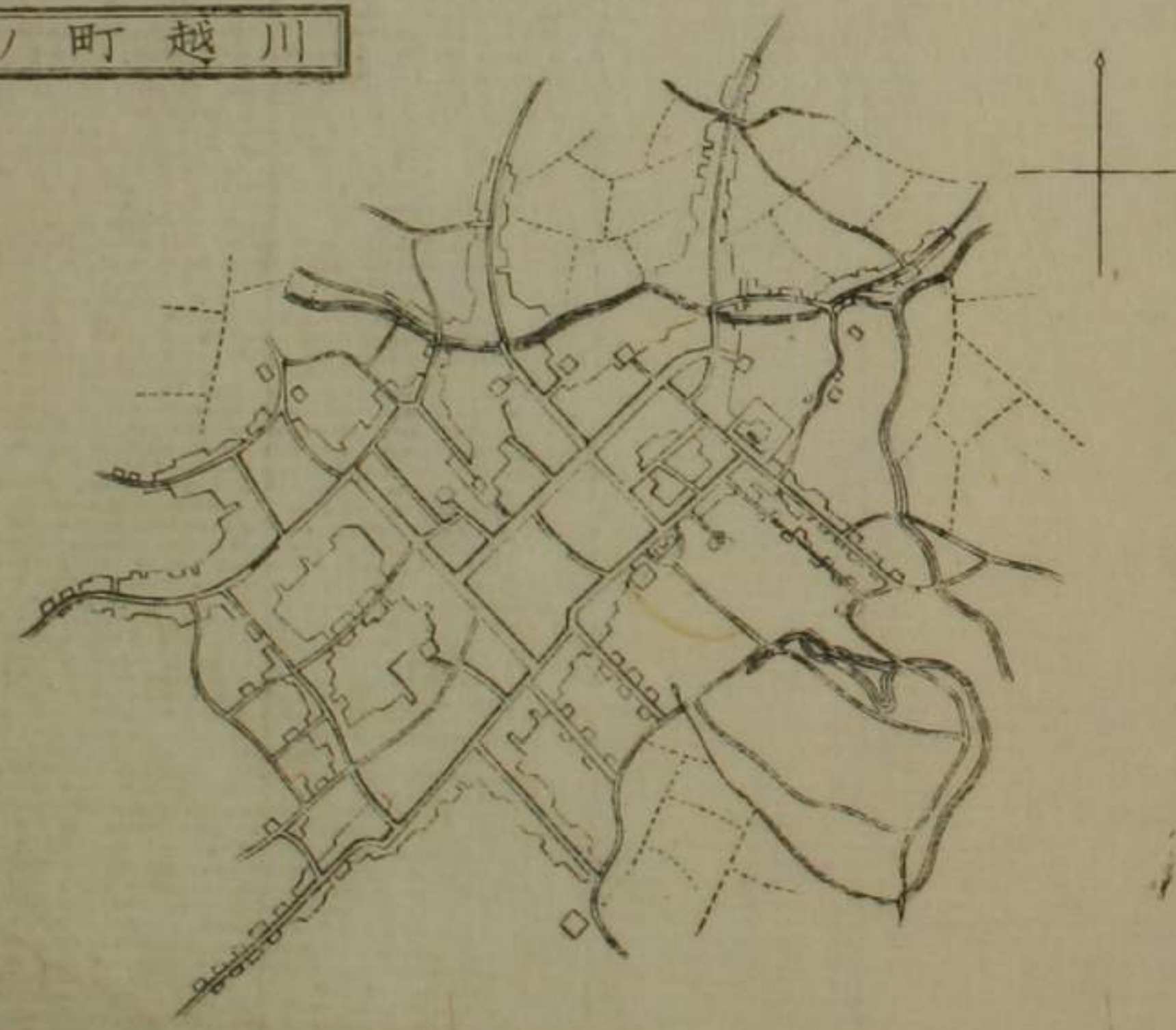
埼玉縣地理

都邑町村二十

里ニアリテ、織物ヲ以テ著ハレ、又其東南ノ川
 口町ハ、鐵器ヲ以テ名アリ。其他、草加、鳩ヶ谷、志
 木等、亦各北足立及新座郡中ノ一市街ナリ。
 川越町ハ、入間郡ニアリ、人口一萬八千アリ。四通
 ノ要地ニシテ、郡役所及區裁判所等アリ。本縣
 中最高業繁盛ノ地タリ。往時太田持資ノ城ヲ
 築キシ所ニシテ、其墟ニ三芳野ノ神社アリ。蓮
 馨寺、喜多院ハ、共ニ有名ノ古刹ナリ。喜多院ハ、
 天海僧正、曾テ之ヲ中興セリ。寺ニ東照公ノ廟
 アリ、美觀全縣ノ最タリ。川越ノ南四里ニシテ、

所澤町アリ。綿布ノ産
 極メテ盛ナリ。小手差
 グ原ハ、古戰場ニシテ、
 所澤ノ西ニアリ、新田
 義貞ノ櫻田貞國等ヲ
 破リ、又其子義宗等ノ、
 足利尊氏ヲ困メシ所
 ナリ。
 狭山ハ、又其西ニアリ
 テ、平岡數里、裁ウルニ

川越町ノ圖



茶ヲ以テシ、製茶ノ業盛ナリ。

越生町ハ、川越ノ西方凡五里ニアル市街ニシテ、多ク絹ヲ産ス。其南方ニ當リ、飯能町アリ、高麗郡ニ屬ス。亦多ク絹ヲ産ス。

飯能町ノ東北、高麗川村ニ、新堀ト云フ所アリ。地ニ大宮社及高麗寺アリ。共ニ高麗人ノ居址アリ。靈龜二年、高麗人ヲ武藏ニ置クト云フ者、卽是地ナリト傳フ。其近傍ニハ、今尚高麗人ノ遠孫多シト云フ。

松山町ハ比企郡ニアリ。郡中ノ小都會ニシテ、比

企、横見郡役所ノ所在地ナリ。南ニ箭弓神社アリ、東ハ市川ヲ隔テ、松山城墟ト相對ス。松山城墟ハ、横見郡ニ屬ス。一丘平地ヨリ起リ、市川其麓ヲ流レ、頗險要ノ地タリ。昔時上杉、北條、上田、諸氏交之ニ據レリ。其東方ノ黒岩及吉見ニハ、百穴ト稱スル者アリ、上古土人ノ穴居シタル跡ナリト云フ。

入西原ハ、松山町ノ南方ニアル曠野ナリ。中ニ九十九峰、四十八澗アリ。北隅ノ岩殿觀世音ハ、養老年間、僧逸海ノ創基ニシテ、坂上田村曆ノ

再興セシ所ナリ。傍ニ足利基氏ノ壘址アリ。
松山町ノ西ニ當リテ、一邑アリ、管谷ト呼ブ。畠
山重忠ノ館址アリ。小川町ハ、其西ニアリテ、小
繁華ノ地ナリ。居民抄紙ヲ業トスル者多ク、又
索麵ヲ以テ著ハル。

大宮町ハ、秩父郡武甲山ノ麓ニアリテ、郡役所及
區裁判所等アリ。郡中ノ一都會ニシテ、上古國
府ノアリシ所ナリト云フ。地ニ知々夫神社ア
リ。
大宮町ノ西方二里餘ニシテ、小鹿野町アリ。亦

山間ノ小都會ナリ。其西北ハ飯田ト云フ。地ニ
岩殿山アリ、山ニ鷲岩窟アリテ、觀音ノ像ヲ安
置ス。

黒谷ハ、大宮町ノ北方ニアリ。慶雲年間、銅ヲ出
シ、所ニシテ、今尚其蹟ヲ存ス。其他所々ニ鑛
屬アリ。又郡ノ西方大瀧村ニハ、武田晴信ノ金
ヲ採リシ所アリ。

秩父郡ニハ、溫泉甚多シ。皆其熱低キヲ以テ、火
カヲ借リテ、洗浴ニ供ス。御代、芝原、大指、千鹿谷、
本醫王院等是ナリ。

本庄町ハ、兒玉郡ニアリテ、中山道ノ驛路ニ當リ、郡役所アリ。市街繁盛ナリ。蠶紙ヲ以テ著ハル。町ノ東南ニ當リテ、東五十子ト稱スル地アリ、足利成氏ノ兩上杉ト兵ヲ交ヘシ所ニシテ、當時屢干戈ノ衢トナレリ。

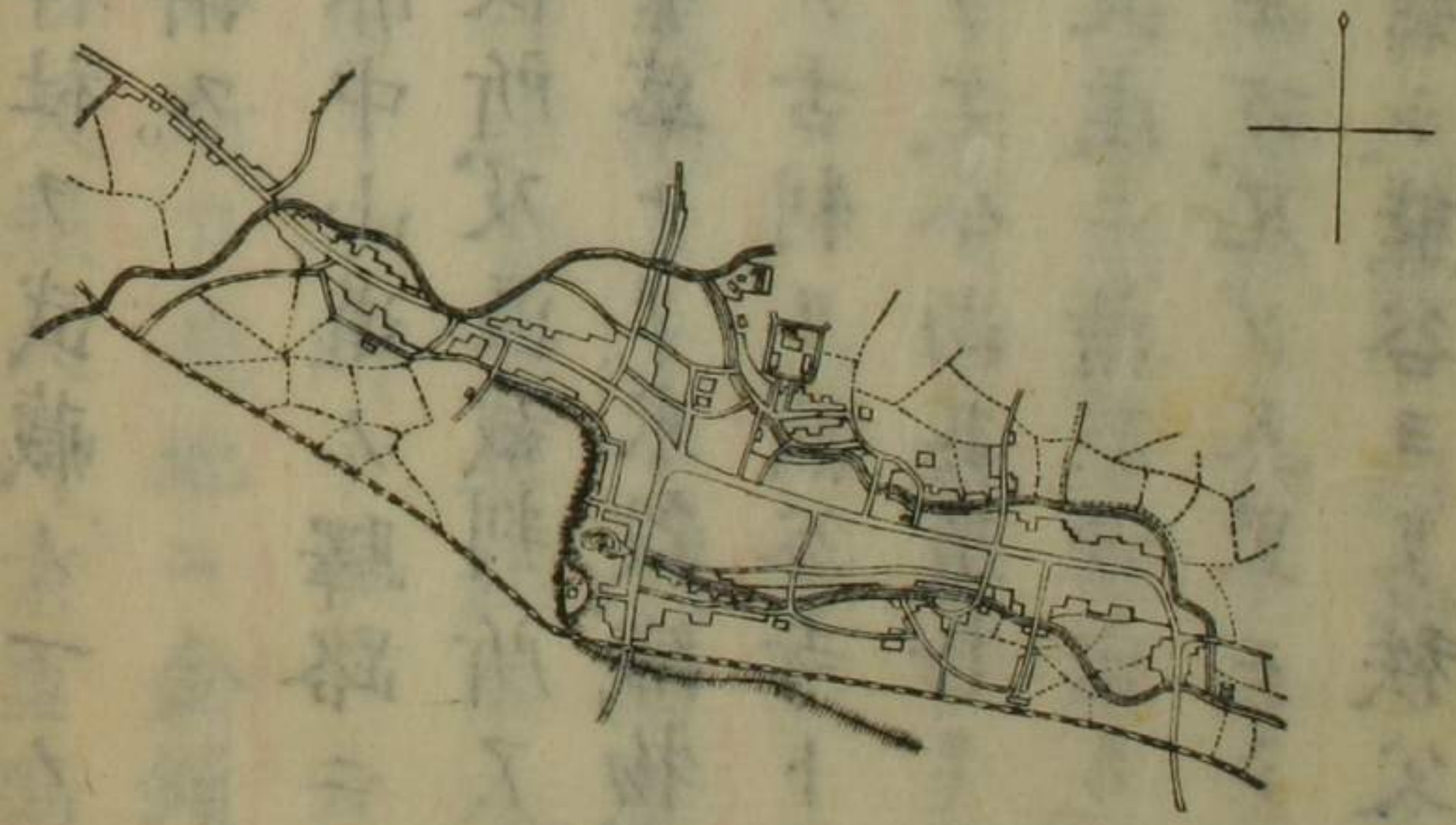
兒玉町ハ、本庄ノ西南二里餘ニアリテ、絹布ノ製造、頗盛ナリ。地ニ八幡神社アリ、其北ヲ八幡山ト稱シ。昔時兒玉黨ノ居リシ所ナリト云フ。其西方ニ、二人宮ト稱スル所アリ。地ニ金鎖神社アリテ、官幣大社ニ列シ、天照大神、素盞鳴尊

日本武尊ヲ合祀ス。氷川神社ヲ武藏ノ一ノ宮ト稱シ、此社ヲ二ノ宮ト稱ス。

熊谷町ハ、大里郡ニアリテ、亦中山道ノ驛路ニ當リ、人口一萬一千アリ、郡役所及區裁判所アリ。四達ノ要地ニシテ、市街繁華ナリ。米穀、織物及生糸等ノ賣買盛ナリ。町ノ古刹ヲ、熊谷寺ト云フ。蓮生法師直實ノ墓アリテ、今尚其遺物ヲ存ス。又其南ニ石上寺アリ、此處ニ清泉湧出ス、即星川ノ源ナリ。熊谷町ノ西方、凡ソ五里ニシテ寄居町アリ。地榛澤郡ニ屬シ、熊谷ヨリ秩父ニ

至ル要路ニシテ、一小市ヲナセリ。其東南荒川ヲ隔テ、鉢形ノ城墟アリ、懸崖壁立、要害ノ地タリ。往時北條氏邦ノ據リシ所ナリ。妻沼村ハ、熊谷町ノ北方凡三里ニアリ。寺アリ、歡喜院ト云フ。歡喜天ヲ以テ著ハル。其像

熊谷町ノ圖



ハ、黄金ニシテ、齋藤實盛ノ子、實長ノ信奉セシモノナリト云フ。深谷町モ亦中山道ノ驛路ニ當リテ、榛澤郡ニアリ。市街稍盛ナリ。其北方ノ中瀬村ハ利根川ノ津頭ニ當リ、亦一小市街ヲナセリ。忍町ハ、北埼玉郡ニアリテ、郡役所及公園アリ。町内更ニ成田、行田ノ兩町ニ分ル。忍ノ城ハ、昔時成田長泰ノ據リシ所ニシテ、今士族ノ居テ、成田町ト名ク。其公園ニ、東照公ノ廟アリ、産物ハ米及足袋ヲ以テ著ハル。小崎ガ沼ノ古趾ハ、忍

町ノ東、埼玉村ニアリ。古昔舟楫ノ往來セシ所ナリト云フ。今ハ僅ニ一泓ノ水ヲ存スルノミ。加須町ハ、忍町ノ東、凡三里ニ在リ。人民富實ニシテ、商賣甚盛ナリ。羽生、騎西、不動岡モ、亦北埼玉郡中ノ名邑ナリ。

岩槻町ハ、南埼玉郡ニアリ。郡役所アリテ、市街稍繁盛ナリ。往時太田持資ノ城ヲ築キシ所ニシテ、現今士族ノ居テ、太田町ト稱ス。綾瀬川南ヲ流レ、元荒川北ヲ環リ、運輸頗便ナリ。岩槻葱ハ、其名世ニ著ハル。

岩槻町ノ東、二里餘ニシテ、粕壁町アリ。又南二里餘ニシテ、越ヶ谷町アリ。共ニ陸羽道ノ驛市タリ。粕壁町ハ、東北ニ古利根川アリテ、運輸ノ便アリ。越ヶ谷町ハ、元荒川ヲ界シテ、大澤町ニ隣シ、地ニ區裁判所アリ。糯ヲ以テ著ハル。

蒲生村ハ、越ヶ谷町ノ南方ニアリ。明治九年今上陛下東巡ノ時、車駕ヲ駐メテ、挿秧ヲ觀覽アリシ所ナリ。其他久喜、菖蒲等、共ニ南埼玉郡中ノ一市街ナリ。

杉戸町ハ、北葛飾郡ニアリ、之ニ隣スル清地村ニ

郡役所アリ。幸手及栗橋ハ、共ニ杉戸町ノ北ニ在リテ、陸羽道ノ驛市ナリ。幸手ニハ、區裁判所アリ。又其北方行幸堤ハ、明治八年ニ修築セシモノニテ、今上陛下東巡ノ時、功ヲ嘉シテ、此名ヲ賜ヘリ。堤上ニ紀功碑アリ。

栗橋ノ西南ニ、伊坂ト云フ所アリ。地ニ源義經ノ妾、靜ノ墓アリ。靜ハ義經ヲ追ヒテ、陸奥ニ至ラントシ、病ミテ此ニ終ヘタリト云フ。

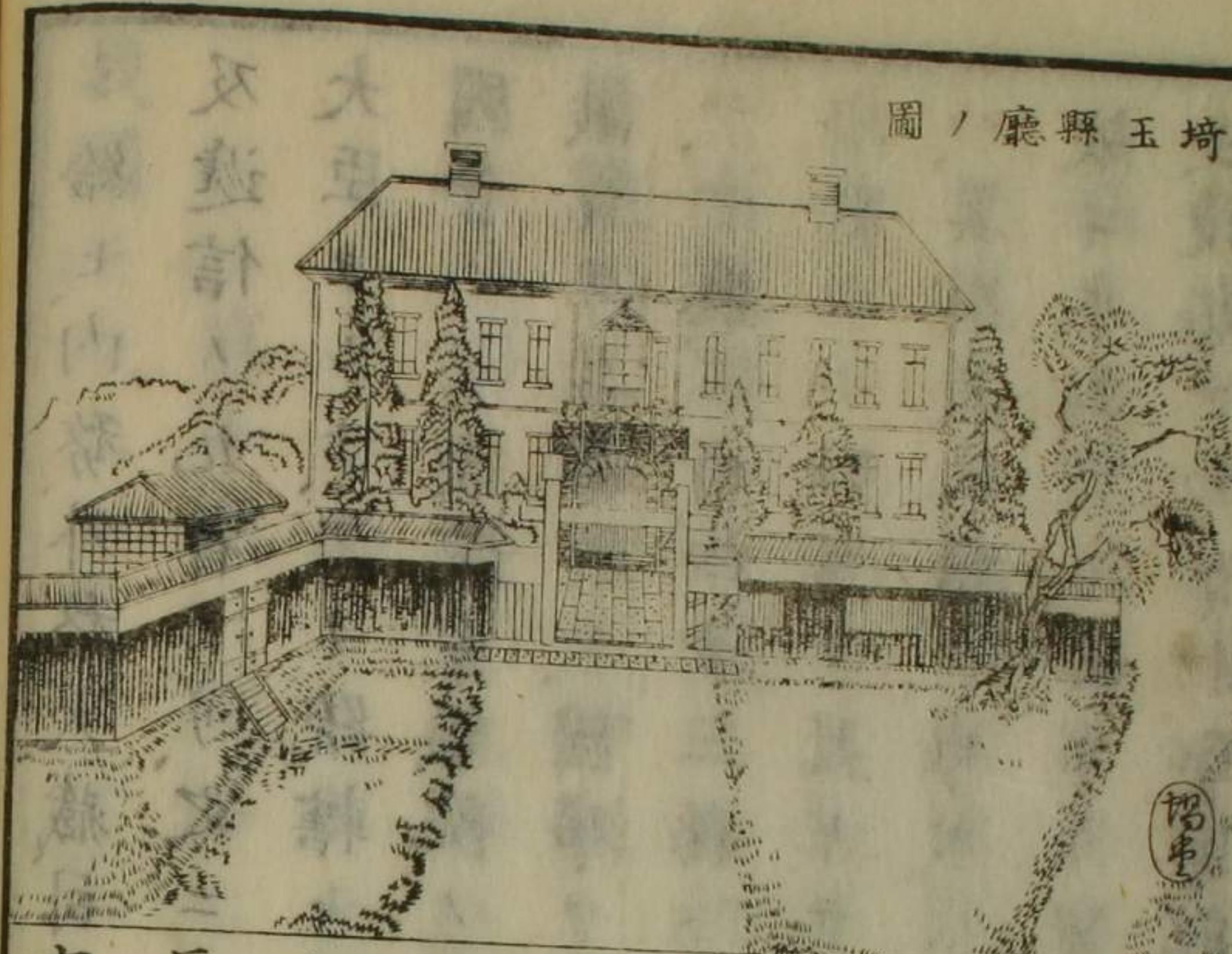
第十課 政治

我國ニハ、上ニ萬世一系ノ君アリテ、國政ヲ統治

シ給ヒ、内務、外務、大藏、司法、陸軍、海軍、農商務、文部、及遞信ノ九省アリ、之ニ大臣各一人ヲ置キ、總理大臣ヲシテ、之ヲ統轄セシメ、以テ內閣ヲ組織ス。國會ハ貴族院、衆議院ノ兩院ヨリ成リ、每歲一回、議員ヲ召集シテ、國事ヲ議セシム。又全國ヲ別チテ、一廳、三府、四十三縣トナシ、廳ニハ長官ヲ置キ、府縣ニハ知事ヲ置キテ、之ヲ管轄セシメ、府縣會ハ、其財政ノ議ニ參ス。

故ニ本縣ニハ、知事ヲ置キテ、一縣ノ行政ヲ總轄シ、政務ヲ内務部、警察部、直稅署、間稅署、及監獄署

埼玉縣廳圖



等二分、縣會アリテ、財政ノ議ニ參セリ。縣會議員ハ、四十人アリテ、毎歲一回、通常會ヲ開キ、殊ニ常置委員ヲ置キテ、知事ノ諮詢ニ備ヘシム。又施政ノ便宜ヲ圖リ、縣内ニ九郡役所ヲ設ケ、郡長各一人ヲ置キテ、其郡事ヲ統ベシム。又其下ニ

町村役場アリ、町村長部下ヲ指揮シテ、町村ノ事務ヲ理ム。今郡役所並ニ町村數ヲ示スコト左ノ如シ。

郡名	郡役所在地	町村役場數	町數	村數
北足立新座郡役所	北足立郡浦和町	六九	一三	六六
入間高麗郡役所	入間郡川越町	六一	五	六〇
比企横見郡役所	比企郡松山町	二九	二	二七
秩父郡役所	秩父郡大宮町	三三	二	三一
兒玉賀美那珂郡役所	兒玉郡本庄町	二一	二	二二
大里幡羅榛澤男衾郡役所	大里郡熊谷町	四〇	三	三九

北埼玉郡役所	北埼玉郡忍町	四九	四	五二
南埼玉郡役所	南埼玉郡岩槻町	四一	六	四四
北中葛飾郡役所	北葛飾郡杉戸町	三一	三	二八

一國政治上ノ費用ハ、國民之ヲ分擔ス。之ヲ租稅ト云フ。租稅ニ國稅及地方稅等ノ別アリ。國稅ハ、全國ノ政務ニ要スル費用ナリ。之ニ入ル所ノ稅目ハ、地租、所得稅、証券印紙、及訴訟用印紙稅、酒造稅、菓子稅、醬油稅、賣藥稅、船稅、車稅、度量衡稅、免許手數料等ナリ。明治二十二年度調査ニ依レバ、縣内ヨリ收入スル總金額、二百六萬三千六

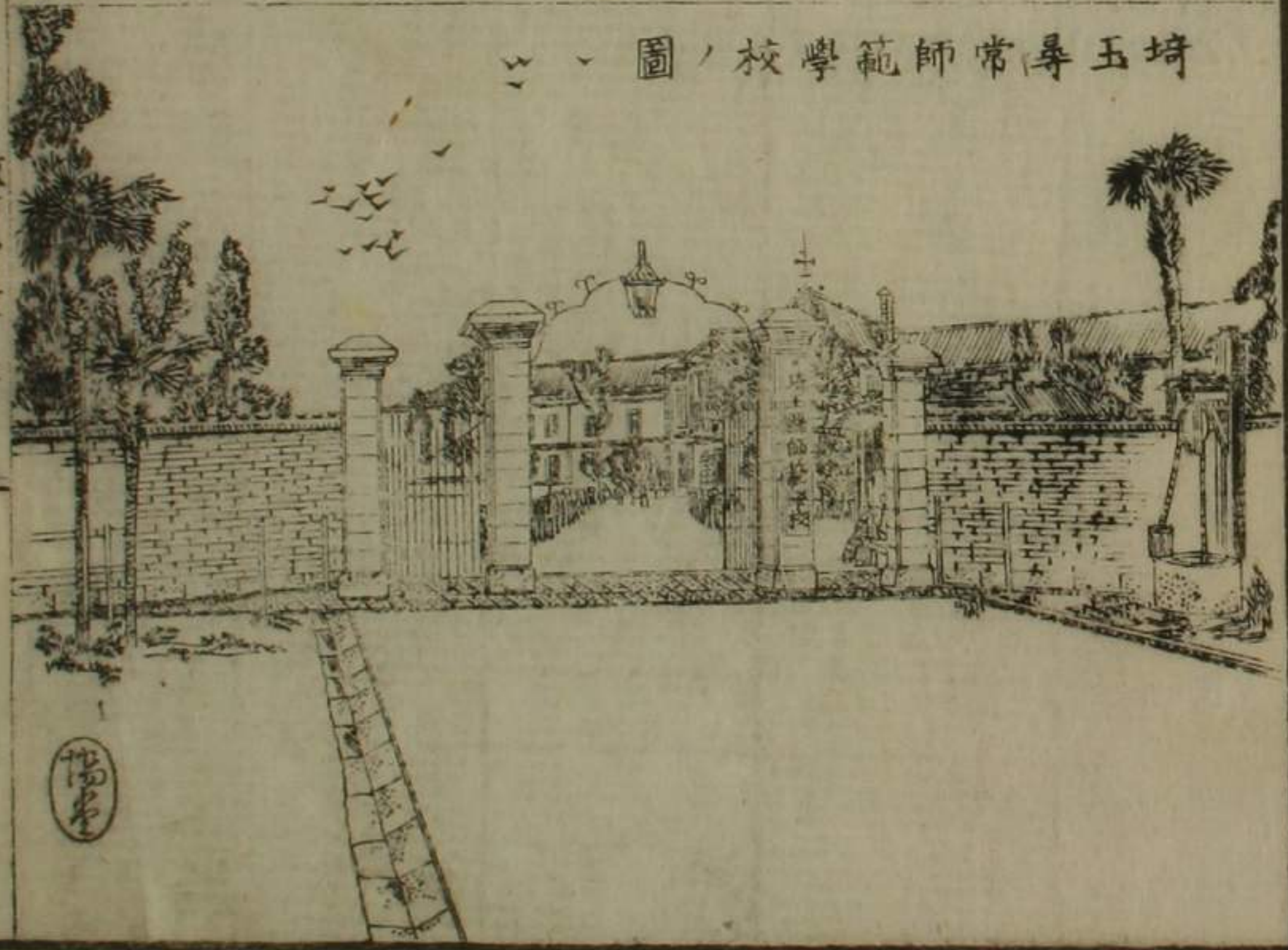
百三十一圓餘之ヲ人口ニ配當スレバ、一人ニ付一圓九十一錢餘ナリ。地方稅ハ、一地方内ノ政務ニ要スル費用ニシテ、其科目ニハ、地租割、營業稅、雜種稅戶數割、其他雜收入等アリ。本縣ノ明治二十二年度ノ收入ハ、金額四十八萬八千二百九十四圓餘ニシテ、之ヲ人口ニ配當スレバ、一人ニツキ四十五錢餘ニ當ル。之ヲ警察費、建築費、土木費、衛生費、教育費、勸業費、救育費、及監獄費等ニ支出セリ。此外町村ニ町村費アリ、地價割、反別割、營業割、戶別割、人口割、所得

税割等ノ科目ニ依リテ之ヲ徴收シ及場費會議
 費、土木費、教育費、衛生費、救助費、勸業費等ニ支出
 ス。警察署及裁判所ハ、人民ノ生命、財産及權利ヲ保
 護シ、其安寧ヲ保タシムルヲ以テ職分トス。
 警察ノ本部ハ、縣廳内ニ在リテ、縣内ノ各所ニ、警
 察署又ハ其分署ヲ置ケリ。裁判所ハ、地方裁判所
 ヲ浦和町ニ置キ、區裁判所ヲ浦和、川越、熊谷、越ヶ
 谷、幸手、大宮等ニ置ケリ。

百三十一課 教育及宗教

我國ノ教育ハ、往時ハ、獨
 武士ノ專有ニ歸シ、農工
 商ノ如キハ、僅ニ寺小屋
 ニテ、習字ヲ學ブニ過ギ
 ガリシガ、明治五年、始メ
 テ學政ヲ頒チ、各町村ニ
 小學校ヲ起シ、士農工商
 ノ別ナク、兒童ヲシテ就
 學セシムルコトニナレ
 リ。現今浦和ニ尋常師範

埼玉尋常師範學校ノ圖



學校アリテ、小學校ノ教員ヲ養成シ、小學校ハ高等尋常ノ二種ニ別テ、其總數四百〇九校ニシテ、生徒ハ七萬六千六百八十人、教師一千九百五十七人アリ。明治二十三年十二月調査以上ハ、皆公立ニシテ、私立ニ係ルモノハ、極メテ稀ナリ。宗教ハ、神道佛教及基督教ノ三種アリト雖、廣ク行ハル、モノハ、佛教ト神道トニシテ、基督教ノ如キハ、之ヲ信ズルモノ、甚少シ。中等以上ノ士人中ニハ、儒教ヲ奉ズル者アリ。縣内寺院ノ總數ハ、二千三百〇五所。明治二十三年十二月調査、以下

同ジニシテ、其内種々ノ宗派アリ。又神社ハ、總數一萬二千九百二十一所ニシテ、官幣社、縣社、郷社、村社、及無格社等ニ分ツ。其中、官幣社二、縣社六、郷社二十一ニシテ、其他ハ、皆村社以下ナリ。

明治二十七年一月廿四日
文部省檢定濟

版權所有

明治廿六年三月五日印刷全月七日出版
全廿七年一月四日訂正再版印刷全月十一日發行

著者

兼發行
印刷者

全

大賣捌

全

西村正三郎

東京市小石川區久堅町七十四番地

長島為一郎

埼玉縣北足立郡鴻巣町百十四番地

小林喜右衛門

東京市日本橋區新大坂町十番地

長島恭三郎

東京市日本橋區大傳馬町三丁目三番地

榊原友吉

東京市日本橋區若松町二十一番地

埼玉縣地理終

埼玉縣地理

